らくらく産地直販

取　扱　説　明　書

（ヤマトB2システム連携）

Ｒｅｖ．Ｅ５

令和　４年　２月　２１日

目　　次

ページ

１．　はじめに　3

２．　メリット・デメリット　4

３．　ヤマトＢ２クラウドの初期設定　5

３．１　システム管理　6

３．２　取り込みパターンの設定　8

４．　らくらく産地直販の初期設定　11

４．１　配送伝票の設定　11

４．２　代引機能ありの場合の設定　13

４．３　一括代引機能ありの場合の設定　14

４．４　自社情報　15

４．５　代引き手数料の設定　16

４．６　配送伝票の指定（選択）　16

５．　らくらく産地直販：配送伝票の作成　17

５．１　配送伝票の印刷処理（配送データの作成）　17

５．２　一括代引きの処理　21

５．３　ＣＳＶファイルの作成　23

５．４　注意事項　25

６．　ヤマトＢ２クラウド：配送伝票の印刷　26

７．　配達状態の確認　31

７．１　ヤマトＢ２クラウドの出荷データの取得　31

７．２　らくらく産地直販：配達状況の取り込み　34

７．３　配達状況の確認・検索　37

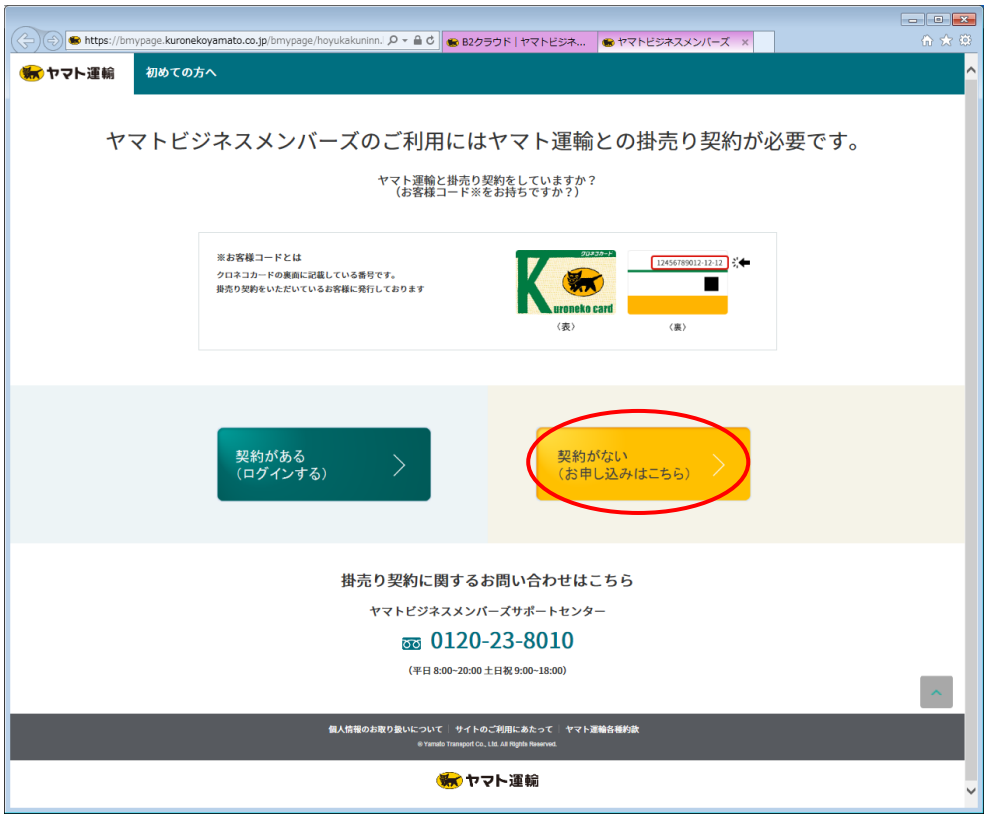
８．　配送データの対応表　39

９．　注意事項　40

１．　はじめに

「らくらく産地直販」システムの、ヤマトＢ２クラウド連携について説明します。
（らくらく産地直販 Lite、EX、Premium、LAN 共通です）
Lite 版は複写伝票は使用できませんが、EX／Premium／LAN 版は複写伝票も使用でき、オプションで「一括代引機能」もサポートしています。（→５．２項　参照）
ヤマトＢ２クラウドから配達状況を取得して、らくらく産地直販に取り込むことにより、荷物がいつ出荷されていつ配達されたか把握できます。（→７．項　参照）
ヤマトＢ２の他、ゆうパックプリントＲ、佐川急便：ｅ－飛伝Ⅱ、西濃運輸：R-Smile／カンガルーマジックⅡ、日通航空 S-Printer の内３種まで切り換えて利用できます。（注文一覧表示でどの運送会社で送ったか把握できます）

ヤマトＢ２クラウドは、ヤマト運輸が提供する無償の送り状発行ソフトウェアで、ヤマトビジネスメンバーズに登録すれば導入できます。
ヤマトビジネスメンバーズを利用いただくためには、ヤマト運輸と掛売り契約(未収契約・請求書払い)が必要になります。ヤマト運輸のホームページから申し込みができます。
詳細は、ヤマト運輸にご確認ください。
ヤマト運輸から「ＩＤと仮のパスワード」が通知されたら、ホームページからログインして利用できます。
ソフトウェアをダウンロードしてインストールする必要はありません。
最新の Windows10 では「Internet Explorer11」がサポートされていないので、「Chrome」を使用します。
Windows8 はサポートされていないので、Windows8.1 にバージョンアップが必要です。
送り状の用紙はインクジェットプリンタ用とレーザー不プリンタ用があるので、使用するプリンタに合った用紙を手配します。



２． メリット・デメリット

ヤマトＢ２クラウドでは、インクジェットプリンタやレーザープリンタで剥離式のシールに印刷するため、下記のようにメリット・デメリットがありますので、導入前によく検討してください。

■メリット

① ドットプリンタが不要なため、初期コストが抑えられる。機器の設置場所が小さくて済む。
② ヤマトＢ２クラウドの中に問い合わせ番号が記録されているので、荷物の問い合わせが簡単にできる。
③ 荷物の問合せデータを取り込むことにより、らくらく産地直販側で発送管理ができる。
（荷物がいつ到着したか把握できる）

■デメリット

① 伝票の控えがない。控えのシールを残すことも可能だが紙が小さく、扱いにくい。
（お客様に渡す控え伝票がない）
② 複写式に比べ文字が小さくて見づらい。雨等で濡れるとにじんでしまう。
③ 商品が２点しか印刷できない。（複写式だと max８点まで印刷可能）
④ ヤマトＢ２クラウドインターネットに接続している必要があるため、ネットワークの障害があると利用できない。（センターの障害で印刷できなくなったことがある）
⑤ ヤマトＢ２クラウドの操作性が良くない。
・起動に時間がかかる。
・ＣＳＶファイル渡しのため、両方のソフトを操作する必要がある。
・ヤマトＢ２クラウドは、ボタンをクリックする回数が多くスピーディに処理できない。
⑥ インクジェットプリンタやレーザープリンタはインク代がかかる。
⑦ データの保持期間（３０日）があり、先に送り状を印刷しておくことができない。
（送り状を印刷したら３０日以内に発送する必要がある）
⑧ らくらく産地直販では配送データを作成した時点で配送伝票印刷済みになり、実際の配送伝票の印刷タイミングとは異なる。（らくらく産地直販では配送伝票印刷済みの管理ができない）

《注意》配送伝票の控えが必要な場合、大量の伝票を素早く印刷したい場合、注文を受けたときに送り状を印刷して発送順に保管する場合は、複写伝票をお勧めします。
１日の発送量がそれほど多くなければ、ドットプリンタのコストが抑えらるので、ヤマトＢ２を選択するのもひとつの方法です。

３． ヤマトＢ２クラウドの初期設定

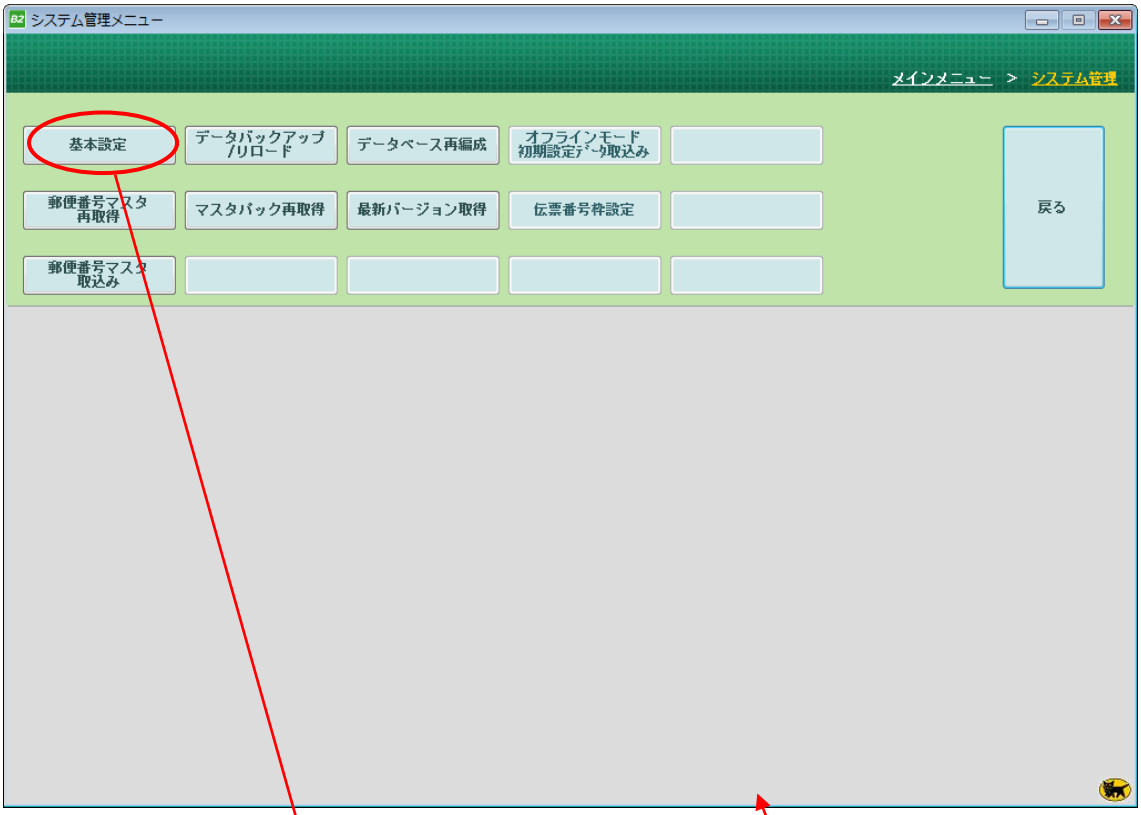
ログイン

ヤマトＢ２クラウドにログインすると、下記のようなメニューが表示されます。

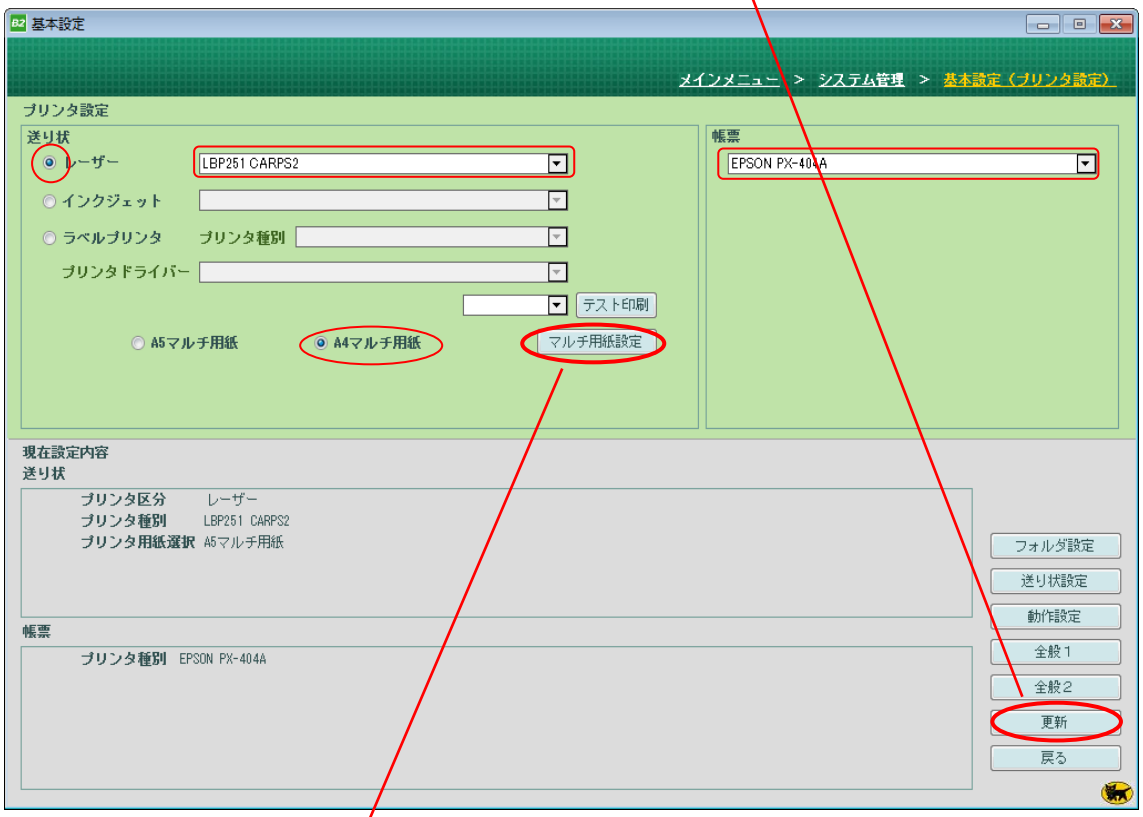
３．１　システム管理

プリンタと使用する伝票・伝票のレイアウトを設定します。

［システム管理］ボタンをクリックすると下記のような画面が表示されます。



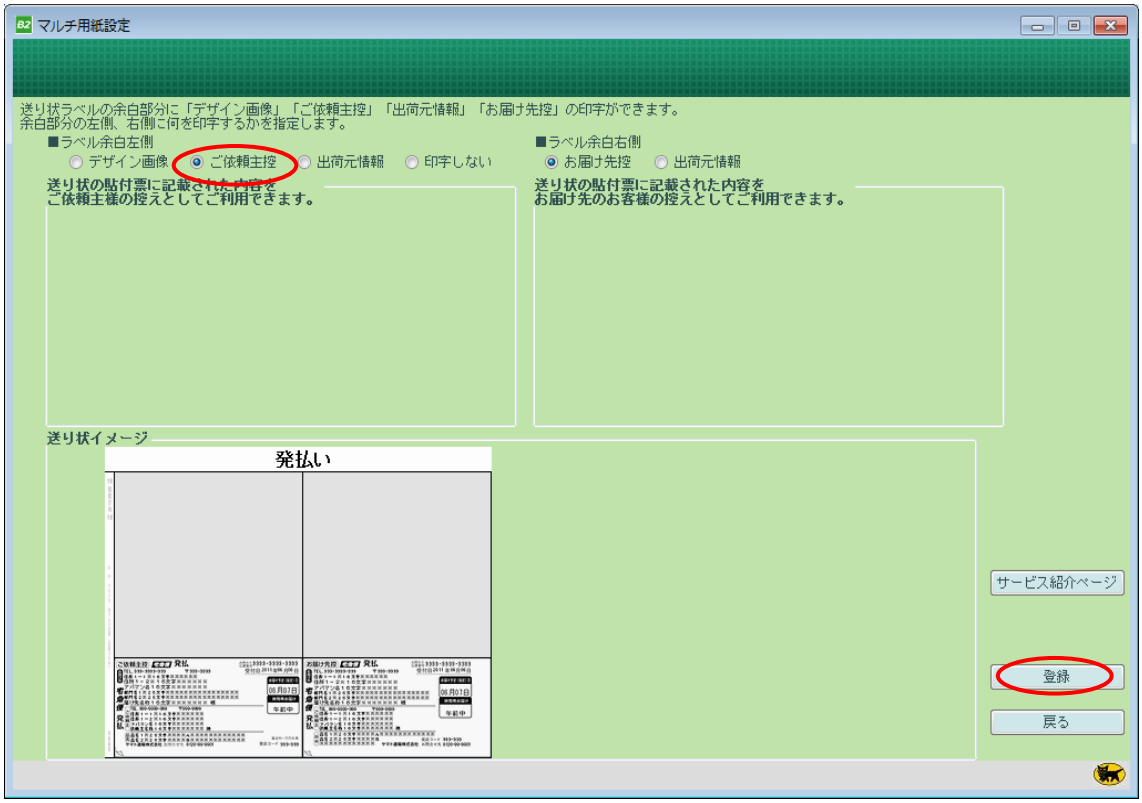
［基本設定］ボタンをクリックすると、下記のような画面が表示されます。



① 送り状（配送伝票シート）を印刷するプリンタと使用する用紙を登録します

② 帳票を印刷するプリンタを登録します。

［マルチ用紙設定］をクリックすると下記のような画面が表示されるので、余白に「ご依頼主控」を印刷するように設定します。

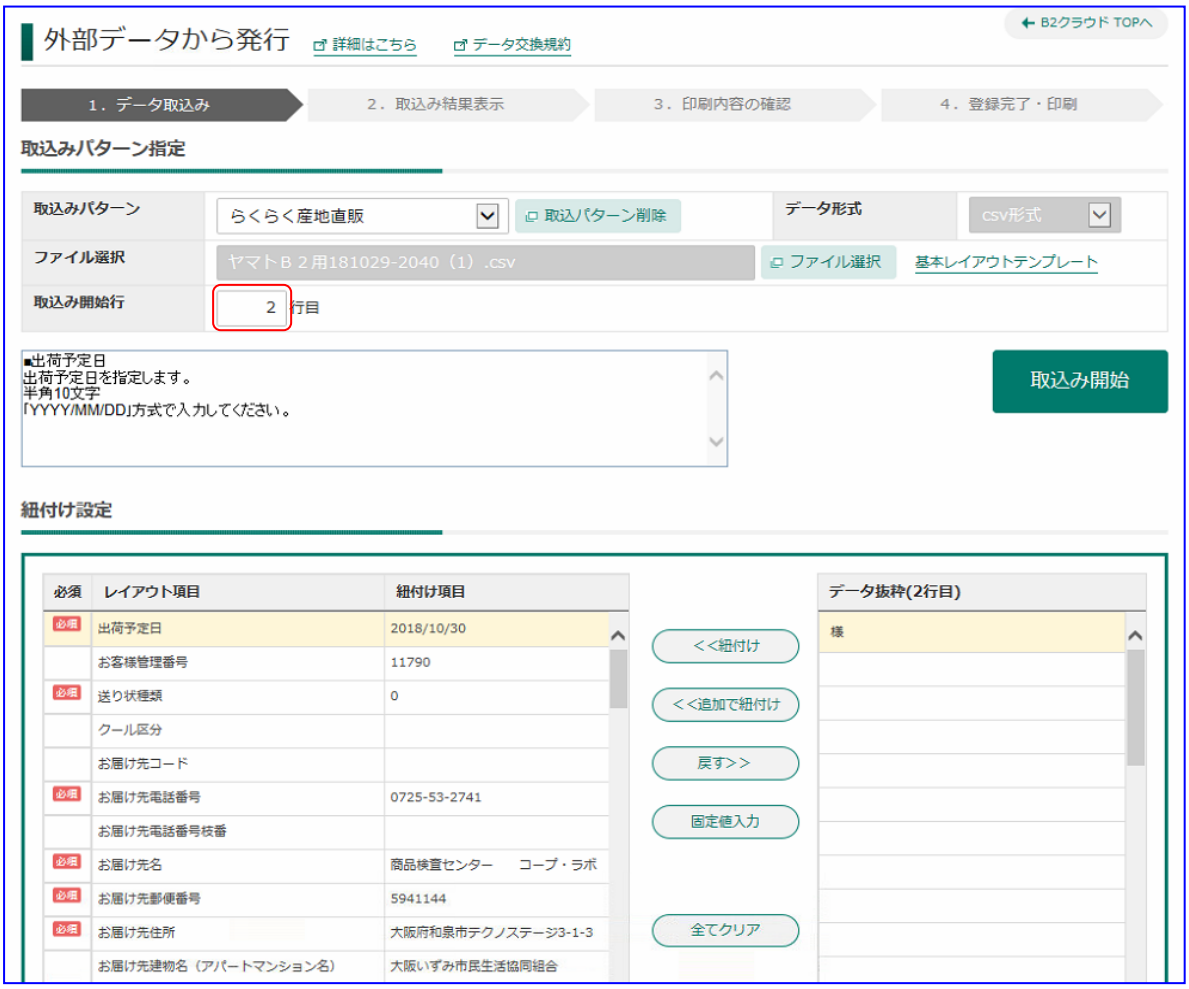


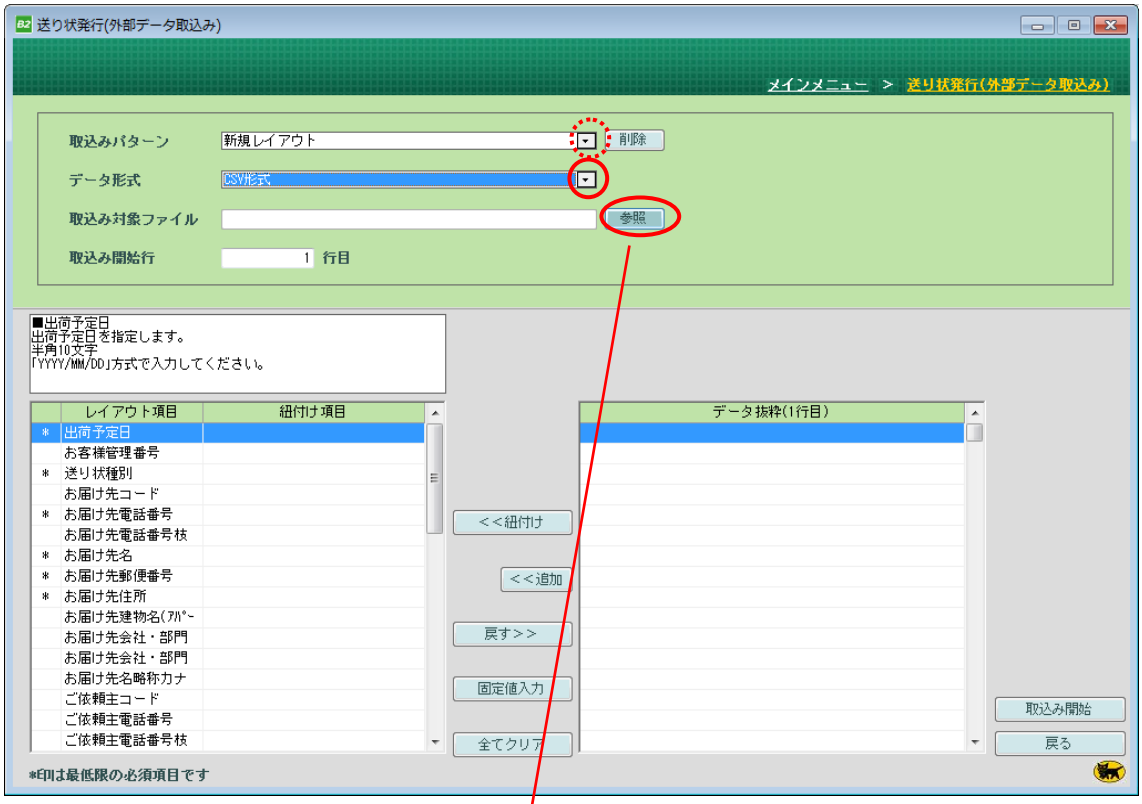
③［登録］をクリックすると基本設定の画面に戻り、［更新］をクリックするとシステム管理画面に戻ります。

３．２　取り込みパターンの設定

［外部データから発行］をクリックすると下記のような画面が表示されます。

項目の紐づけ

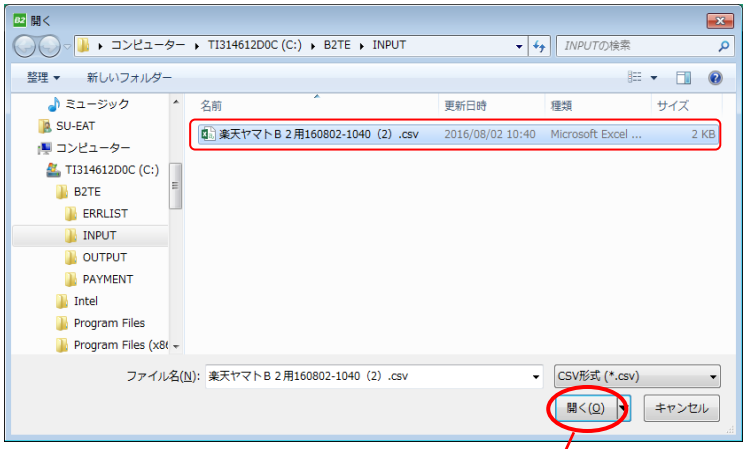




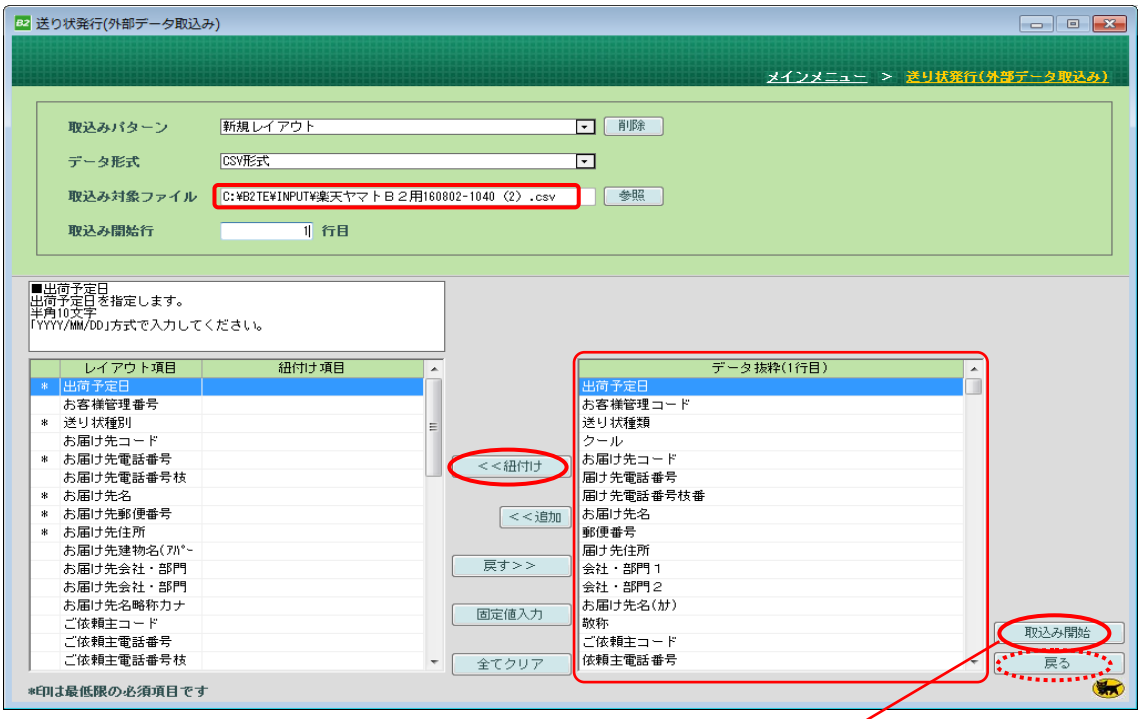
① 取込みパターンは「新規レイアウト」にします

② データ形式は「CSV 形式」にします

③ 取込み対象ファイルの［参照］をクリックすると下記のようなダイアログボックスが表示されます。



らくらく産地直販で作成したヤマトＢ２用ＣＳＶファイルを選択して、［開く］をクリックすると、下記のような画面が表示されます。

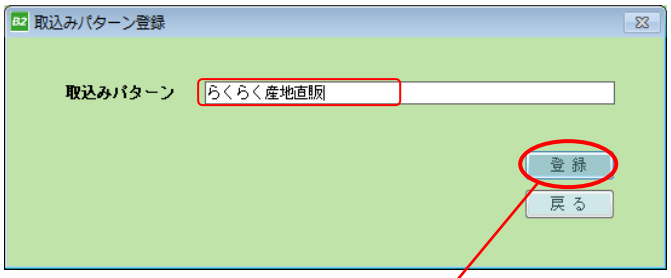


④ 項目名の紐づけ

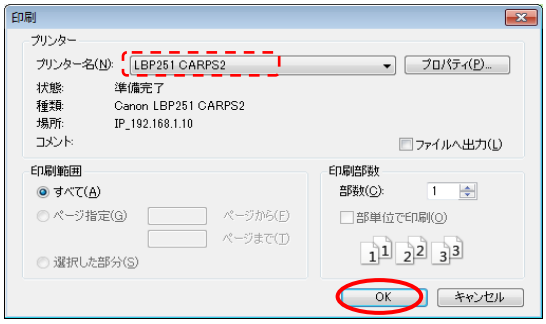
左側のヤマトＢ２の項目と右側のらくらく産地直販の項目（ほぼ同じ名称）を紐づけます。

らくらく産地直販の一番下にある「依頼主（建物名）」「お届先（建物名）」は後から追加した項目ですが、ヤマトＢ２の「依頼主建物名」「お届先建物名」に紐づけます。

⑤ 紐づけが完了後に［取込み開始］をクリックすると、下記のような画面が表示されます。



⑥ 取込みパターンを「らくらく産地直販」として［登録］をクリックすると下記のような画面が表示されます。



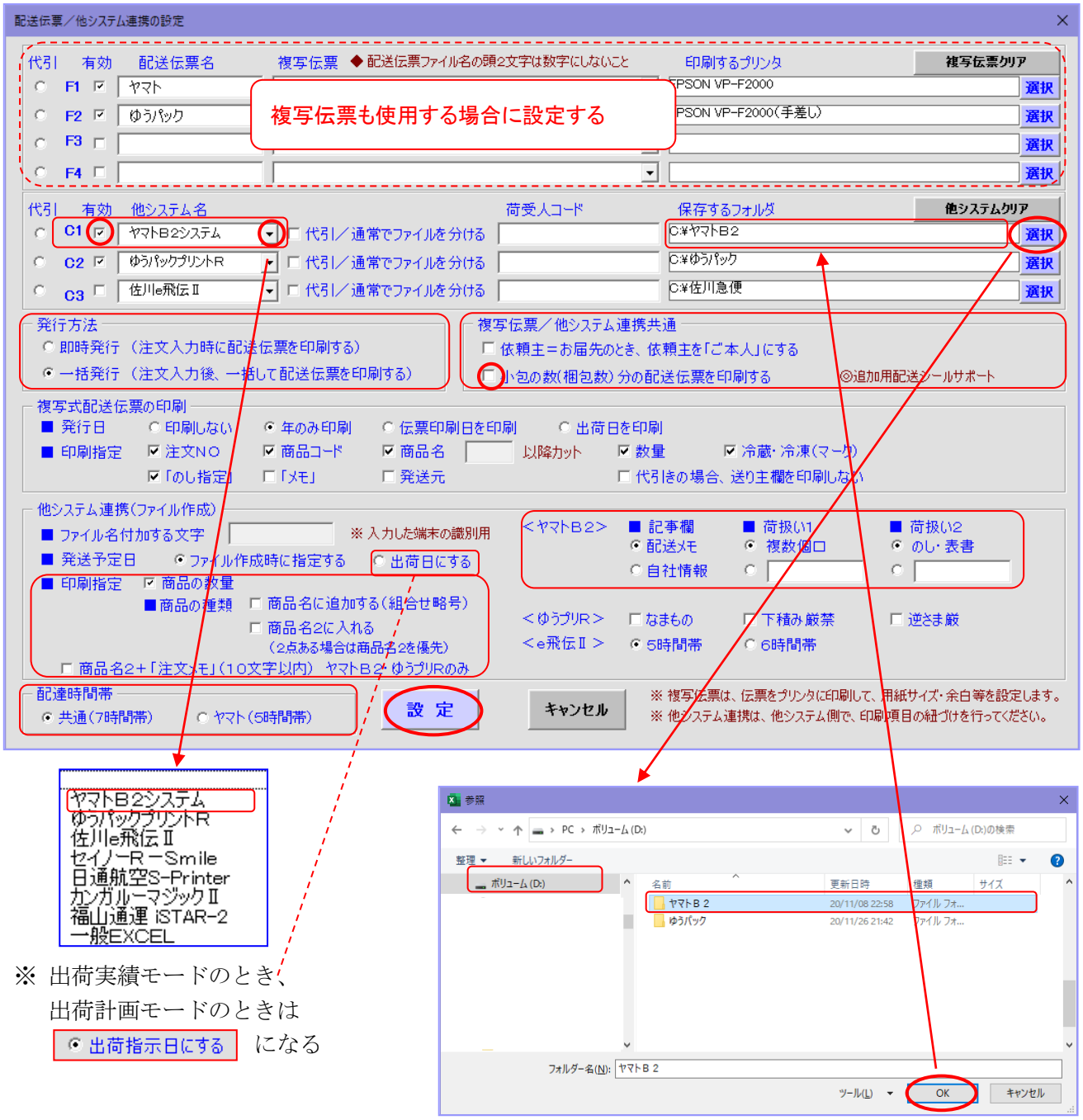
⑦ ［発行開始］をクリックすると右上のような画面が表示されるので、プリンタを確認して［ＯＫ］をクリックすると配送シートに印刷されます。

⑧ ［戻る］→［戻る］→メインメニュー　に戻ります。

４．　らくらく産地直販の初期設定

４．１　　配送伝票の設定

メインメニューの［配送伝票」ボタンをクリックする下記のような画面が表示されます。他システム連携に「ヤマトＢ２システム」を登録し、配送伝票の作成・印刷等のオプションを設定します。



※ 出荷実績モードのとき、
出荷計画モードのときは
出荷指示日にする　になる

《注意》Lite 版の場合は、他システム連携のみになります。EX 版以上は複写伝票との併用が可能です。

（１）システム連携の登録

他システムの欄（Ｃ１～Ｃ３）に「ヤマトＢ２システム」を設定し、有効に☑を入れます。
ＣＳＶファイルを保存するフォルダを登録します。

（２）発行方式

「即時発行」の場合は注文入力をしたときに配送データが作成され、「一括発行」の場合は配送データの作成を実行したときに配送データが作成されます。ヤマトＢ２では配達データが３０日程度しか保存されないため、注文入力から出荷するまで１ケ月以上ある場合は「一括印刷」にします。

（３）依頼主名

「依頼主＝お届先のとき、依頼主名を「ご本人」にする」に☑すると依頼主名が「ご本人」になります。

（４）配送伝票の印刷枚数

「小包の数（梱包数）分の配送伝票を印刷する」に☑すると、梱包数分の配送データがＣＳＶファイルに出力されます。荷扱い１欄に「１／５個口」のように印刷されます。

ここではチェックしないで、ヤマトＢ２側で複数個口の印刷をすることも可能です。

（５）ＣＳＶファイル名

作成されるＣＳＶファイル名は「**ヤマトＢ２用 yymmdd-HHMM（n）.csv**」になりますが、「ファイル名に付加する文字」欄に「A」を設定すると、「A**ヤマトＢ２用 yymmdd-HHMM（n）.csv**」になります。

複数台のＰＣで運用する場合にどのＰＣで作成されたファイルか識別することが可能になります。

（６）発送予定日

ＣＳＶファイル作成時に出荷予定日を設定することができます。(→　５．３項　参照)

但し、出荷実績モードの場合は「出荷日にする」、出荷計画モードの場合は「出荷指示日にする」に☑すると、ＣＳＶファイル作成時の出荷予定日の指定欄は表示されません。

（７）印刷指定

①「商品の数量」にチェックすると、商品名欄に「商品名　１個」のように数量が印刷されます。

② 商品の種類：「商品名に追加する」に☑すると商品名に「商品種類（組合せ商品の場合は略号)」が追加され、「商品名２に入れる」に☑すると商品名２の欄に印刷されます。

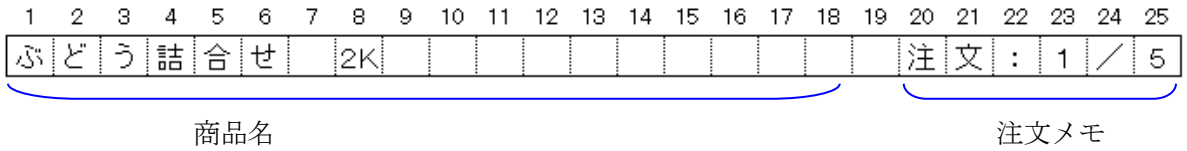
例.　商品名に追加する　　ぶどう（KH①、SM②）

　　商品名２に入れる　　巨峰①、シャイン②

③ 「商品名２＋注文メモ（10 文字以内)」にチェックすると商品名２の後ろに注文メモが入ります。

例えば、商品名＝ぶどう詰合せ　２Ｋ、注文メモ＝注文：１／５の場合

商品名２欄：全角２５文字の後尾エリアに注文メモが入る



※ 商品名２欄は依頼主控え伝票に印刷される。(お客様に渡すことで発送した証しとして渡す)

④ 記事欄」　：　「注文メモ」または「自社情報」が設定されます。

⑤ 荷扱い１　：　「複数個口（１／３個口)」または「任意文言（なまもの等)」

荷扱い２　：　「のし・表書き」または「任意文言（天地無用等)」

注文メモは注文入力で入力され、自社情報（社名　・ＴＥＬ等）は自社情報の登録で設定できます

（８）配達時間帯

ヤマト運輸のみの場合は５時間帯、他の運送会社も併用する場合は７時間帯を選択します。

注文入力画面の配達時間帯の選択リストになります。

設定が完了したら、[設定] ボタンをクリックします。

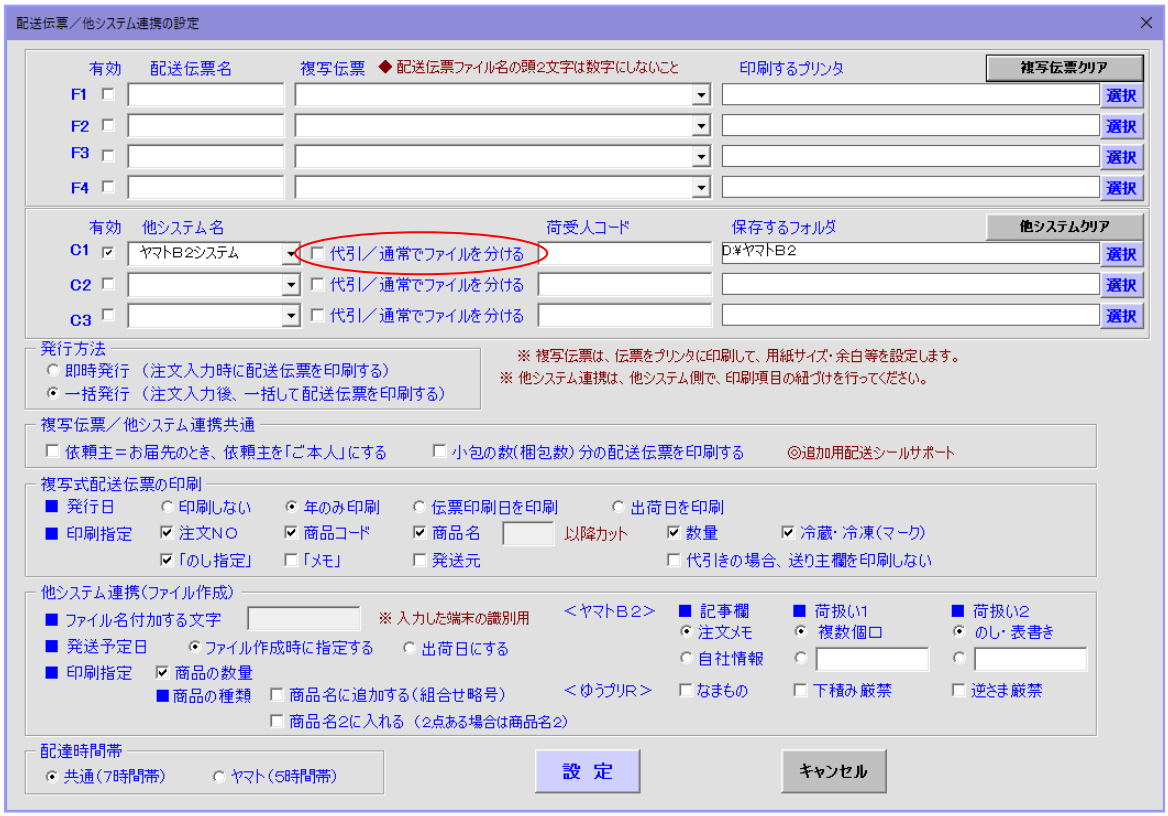
４．２　代引機能ありの場合の設定

（1）オプション指定　　・・・・　［メンテナンス］－［オプション機能］ボタンをクリックする

「代品引換を利用する」に☑して、代引き業者を「ヤマト運輸」にします。
［設定］ボタンをクリックして登録します。

（2）代引き手数料の設定　　・・・メンテナンスメニューの［手数料］ボタン　→　４．２項　参照

（3）他システム連携の設定　・・・　「メインメニューの［配送伝票］ボタンをクリックする



代引用のＣＳＶファイルを分ける場合は、「代引と通常でファイルを分ける」に☑します。
（現在は伝票用紙が共通のため分ける必要はありません）
通常は複写伝票を使用して、代引のみヤマトB2クラウドで処理することも可能です。

４．３　一括代引機能ありの場合の設定

「一括代引機能」は、顧客Ａさんから５件の注文をいただき、１件はＡさん宛に送る場合に、Ａさん宛の小包でＡさんの注文の全額を代引きする機能で、ＥＸ／Ｐｒｅｍｉｕｍ版のオプション機能です。

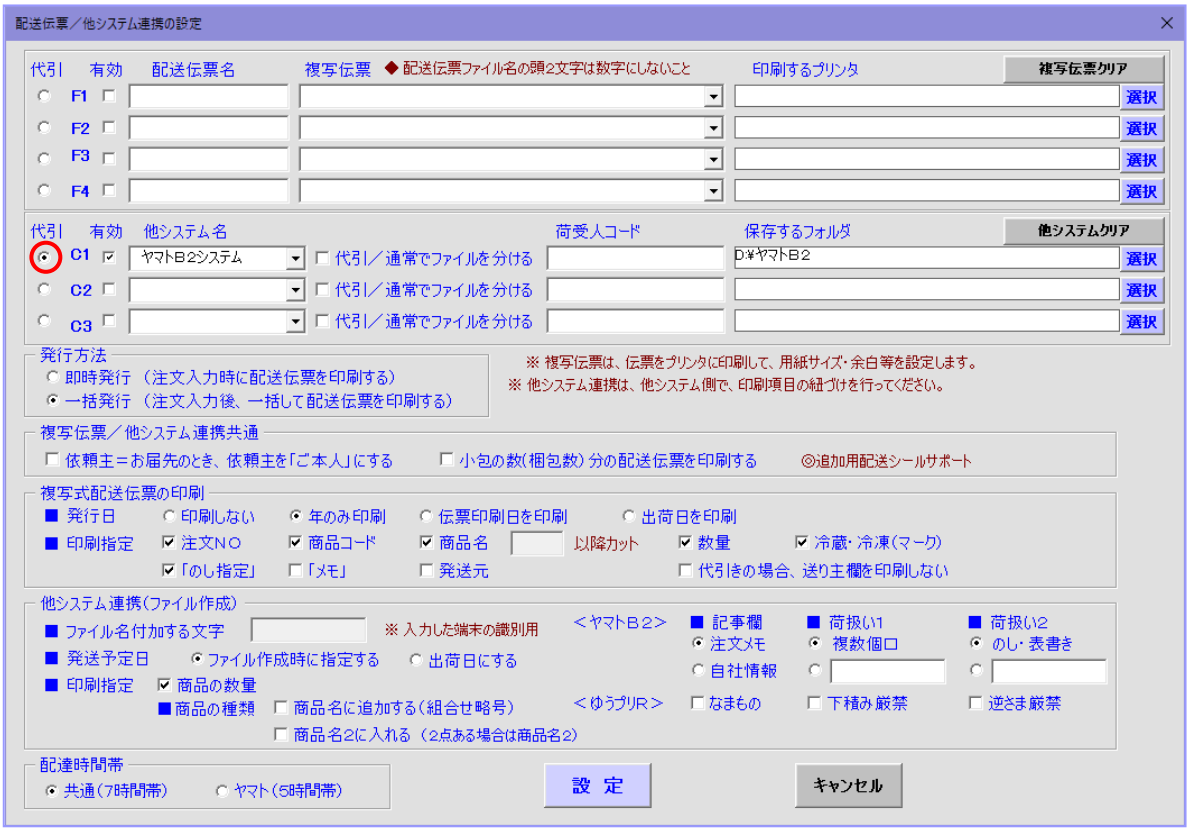
４．３の設定に加えて、下記のように設定します。

（1）オプション設定　・・・　「メンテナンスーオプション機能」をクリックする

ヤマトＢ２クラウドで一括代引を使用する場合、「代品引換を利用する」にチェックして、代引き業者＝ヤマト運輸、「一括代引きを有効にする」にチェックします。

［設定］ボタンをクリックして登録します。

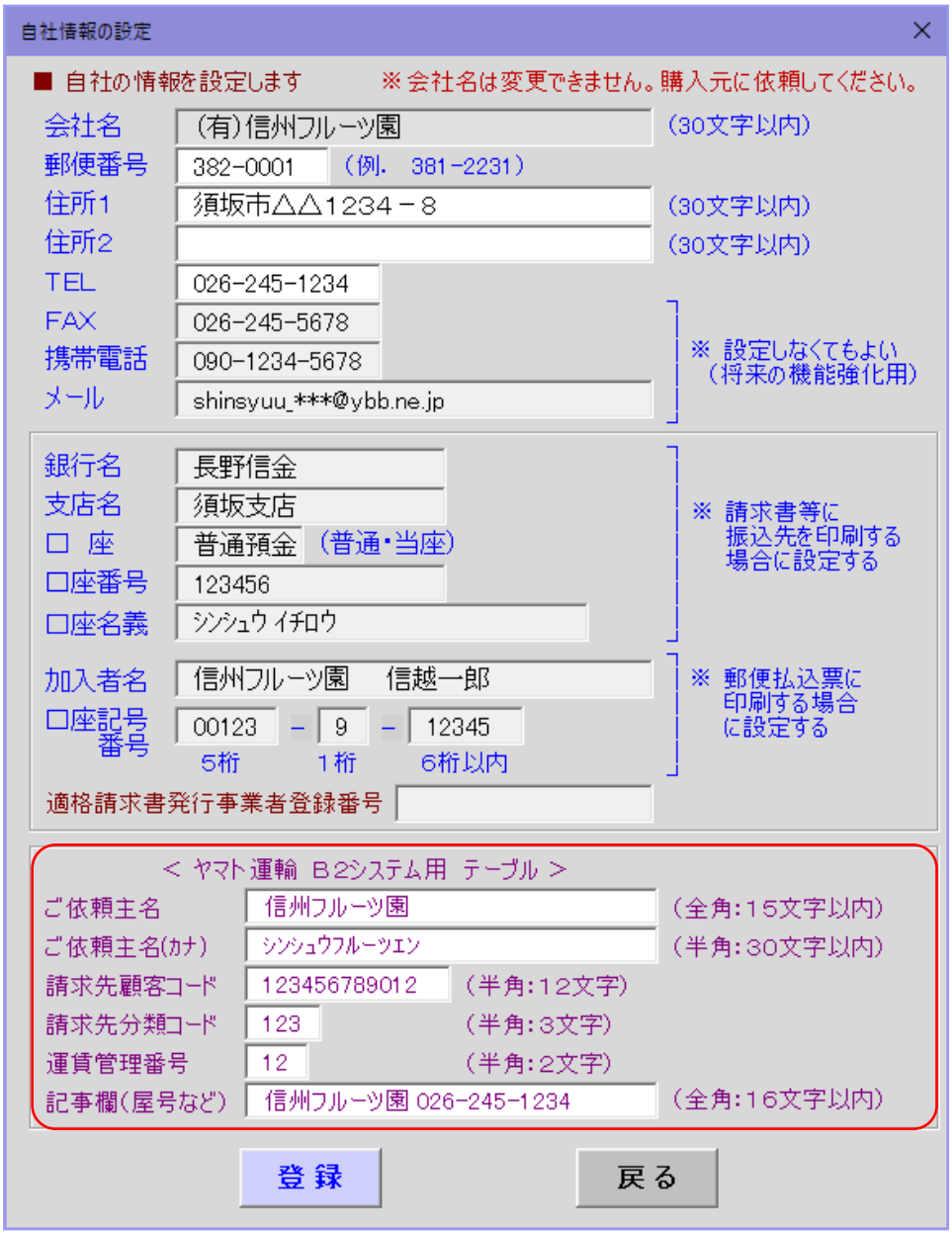
（2）他システム連携の設定　・・・　メインメニューの「配送伝票」をクリックする



一括代引きする他システムに☑を入れます。

４．４　自社情報

「メンテナンス－自社情報」をクリックする。



ヤマトＢ２クラウドの情報を設定します。

この情報が、ＣＳＶファイルに展開されます。

《注意》ここで設定しないで、Ｂ２クラウド側で登録することも可能です。

４．５　代引き手数料の設定

メンテナンスメニューの［手数料テーブル］ボタンをクリックして、ヤマト運輸の代引き手数料を登録します。（→　取扱説明書（操作編）４．３項参照）

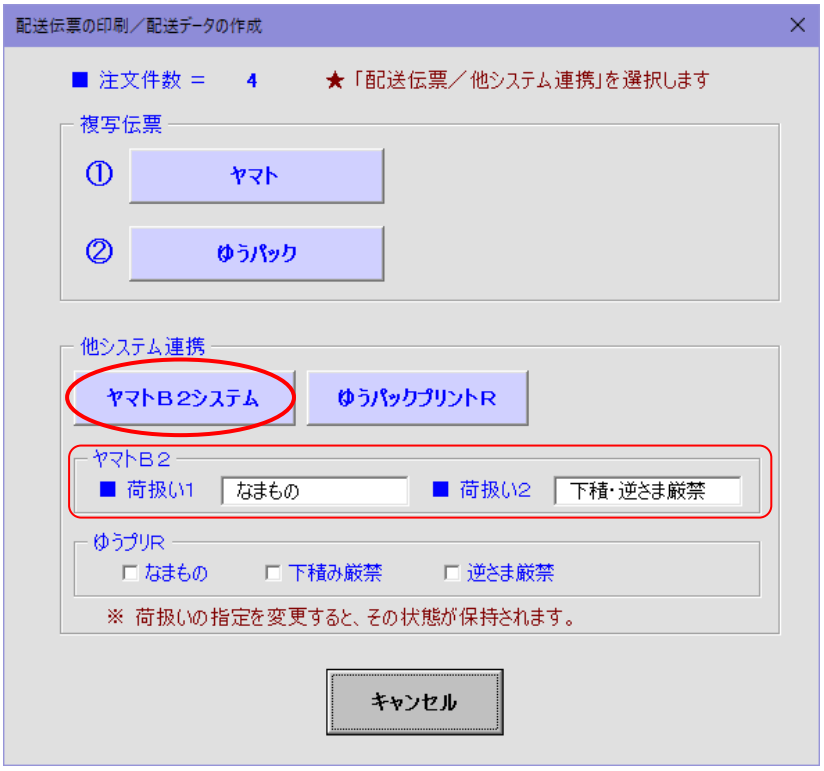
例えば、10,000 円以上お買い上げの場合、手数料をサービスとする場合は、

「金額が「10000」円以上のとき、手数料「０」円」と入力して、チェックを入れます。

４．６　配送伝票の指定（選択）

複写伝票・他システム連携を含めて、複数の配送伝票を使用する場合は、配送伝票印刷時に、下記のような配送伝票の指定（選択）画面が表示されます。

配送伝票の設定で、「有効」に☑した複写伝票および他システムのボタンが表示されます。



［ヤマトB2システム］ボタンをクリックすると、ヤマトB2用の配送データが内部に蓄積されます。

配送伝票の設定画面で、「荷扱い1／荷扱い2」を任意の文言に設定している場合は、配送データを作成するときに文言を変更することが可能です。

注文一覧の配送伝票印刷済欄に、複写伝票の場合は①～④が、他システム連携の場合は、ヤマトB2＝Y、ゆうプリR＝U、e－飛伝Ⅱ＝S、R-Smile＝C、EXCEL ファイル＝E　等が設定されます。

《注意》Lite版の場合は複写伝票と他システム連携の切り換えはできません。
　　EX/Premium 版の場合は、複写伝票４種と他システム連携３種の切り換えができます。

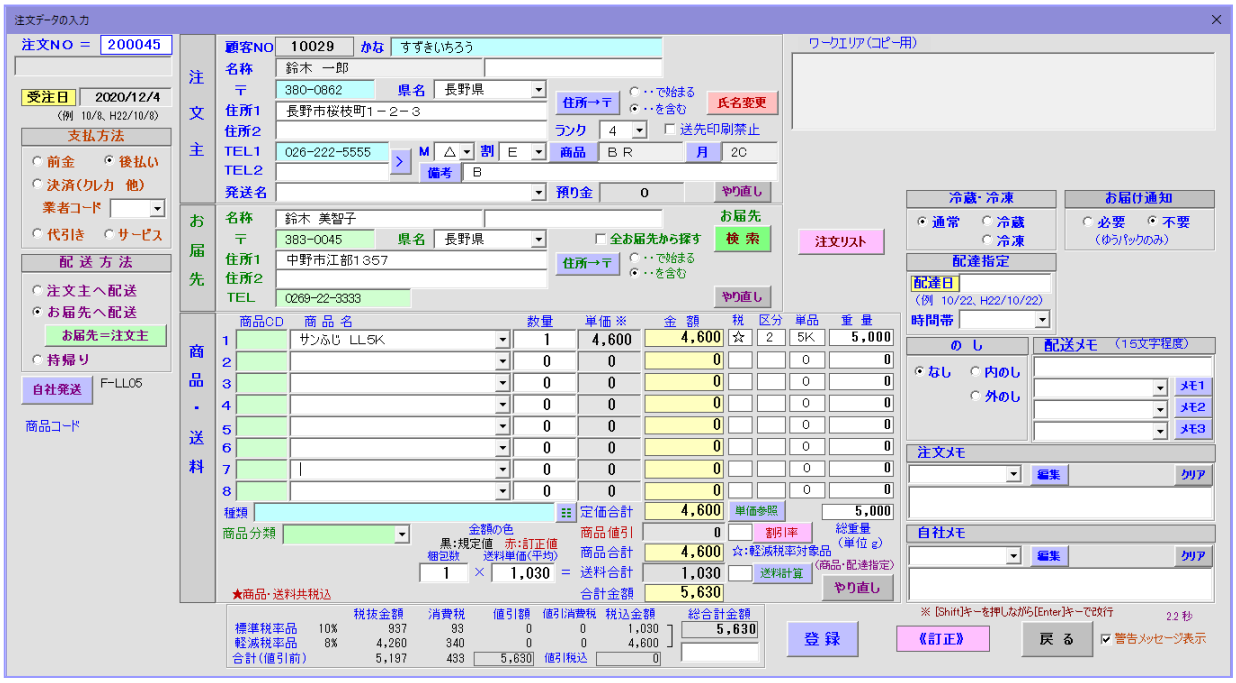
５．　らくらく産地直販：配送伝票の作成

配送伝票の印刷処理をすると、ヤマトＢ２システム用の配送データがシステム内部に蓄積され、ヤマトＢ２システムで印刷したいときに蓄積された配送データをＣＳＶファイルに出力します。

５．１　配送伝票の印刷処理（配送データの作成）

「即時印刷モード」にした場合は、注文データを入力した時点で配送データが蓄積され、登録された注文の配送伝票の印刷は、「顧客－注文一覧処理」、「注文一覧処理」の両方から実行できます。

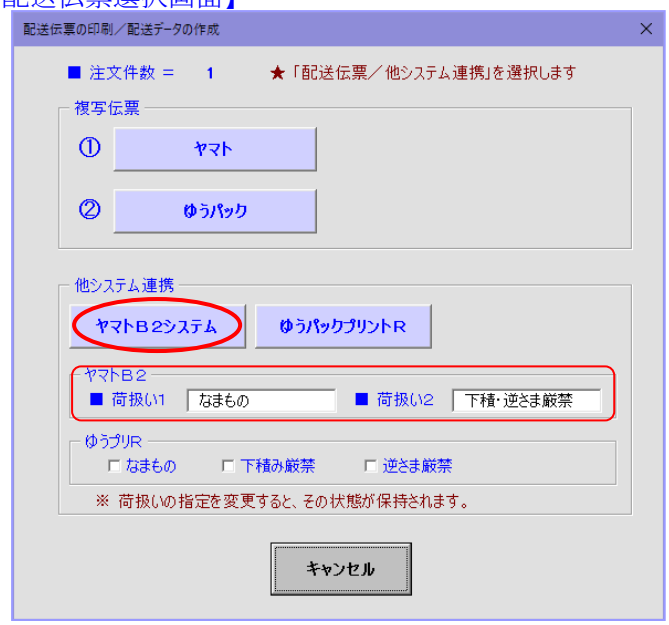
（１）注文入力時



注文データを入力して、［登録］ボタンをクリックすると、注文データが登録され、「即時印刷モード」の場合は、配送データが作成されます。

配送伝票が「ヤマトＢ２」以外に、複写伝票やゆうパックプリントＲ等がある場合は、下記のような配送伝票の選択画面が表示されます。［ヤマトＢ２システム］をクリックするとヤマトＢ２用の配送データが作成され、配送伝票印刷済みになります。（伝票欄に「Ｙ」印が入ります）

【配送伝票選択画面】

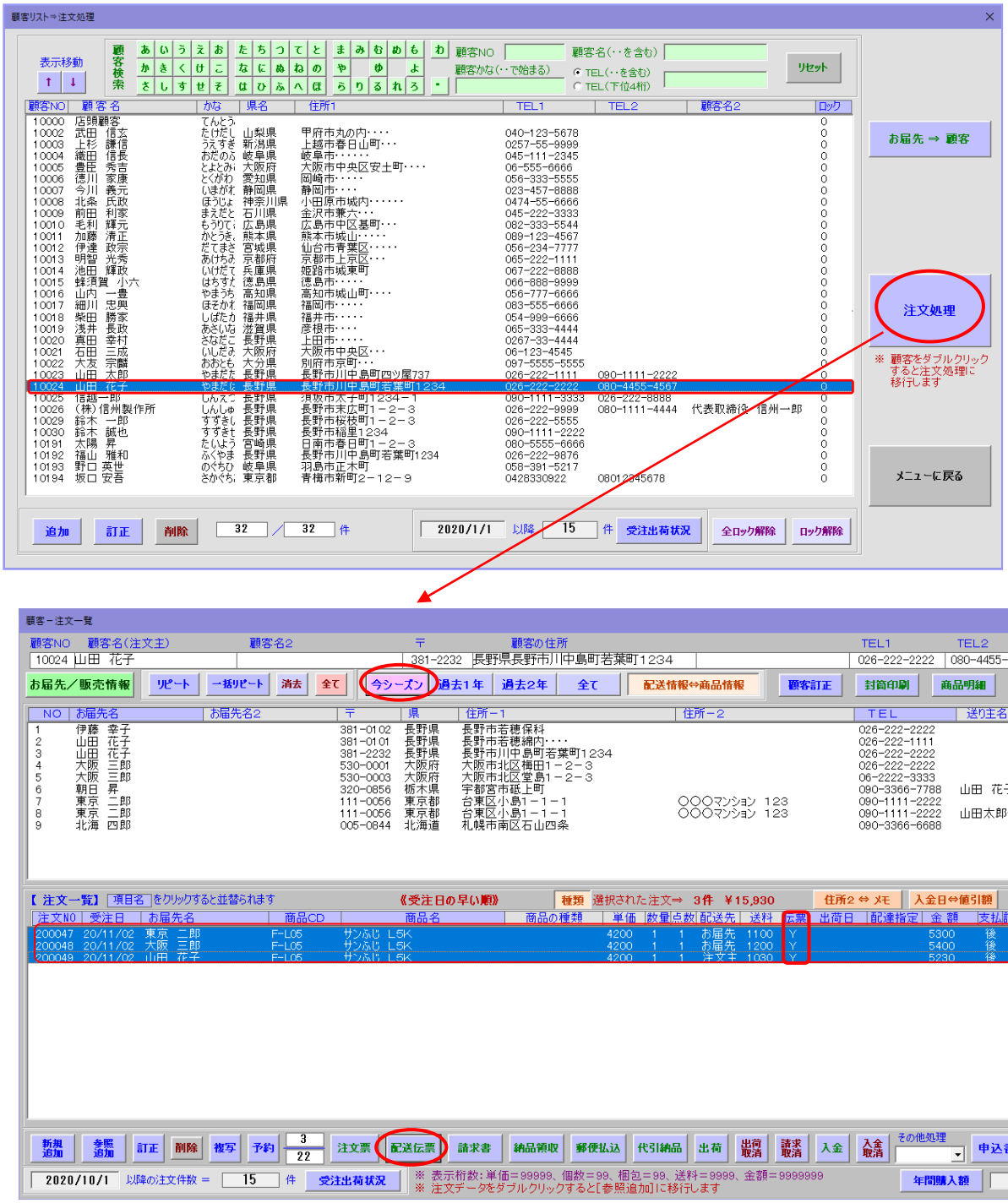


「荷扱い１／荷扱い２」の文言は
都度、変更できます。
変更したデータは保持されます。
但し、複数個口を有効にした場合で、
梱包数が２以上の場合は、
荷扱い１は複数個口の表示
（例えば、１／３個口）になります。

（２）顧客－注文一覧処理

メインメニューの[顧客→注文]ボタンをクリックすると下記のような顧客の一覧が表示されます。

顧客を選択して[注文処理]ボタンをクリックすると下記のような画面が表示されます。



顧客を選択するとその顧客の注文データが表示されます。

［今シーズン］ボタンをクリックすると今シーズンの注文データが表示されます。

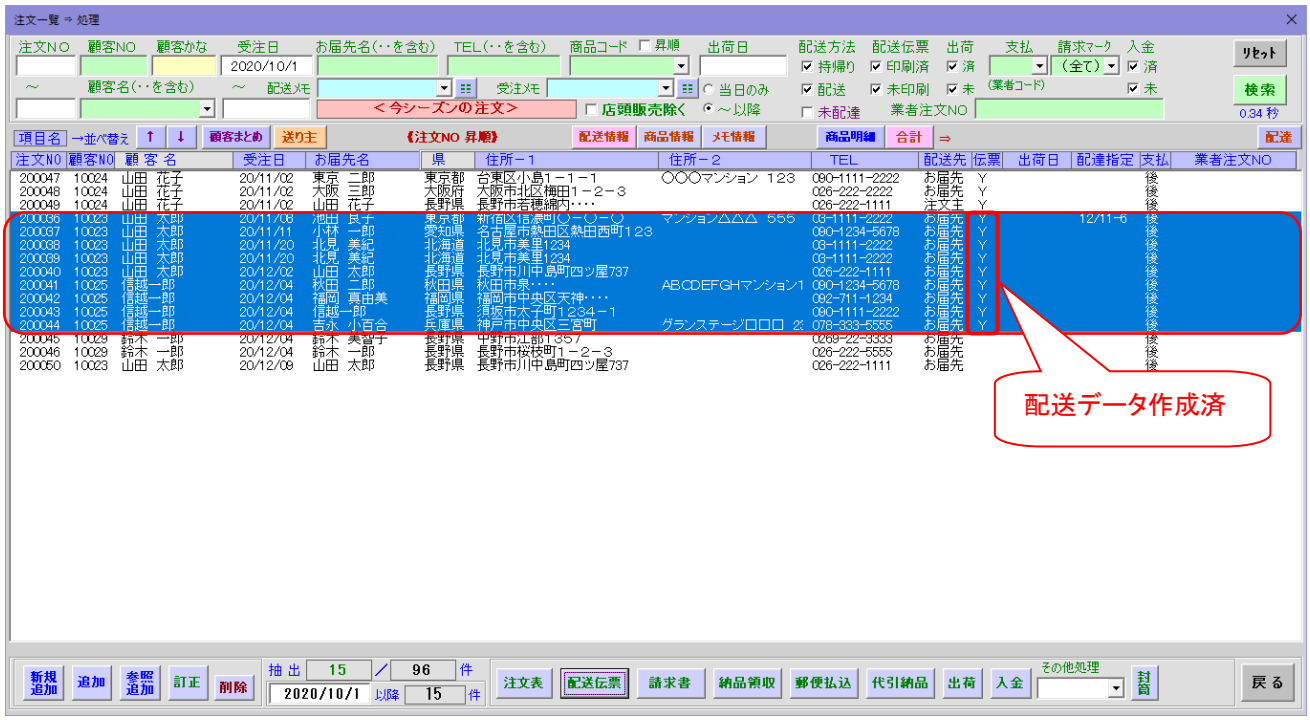
配送伝票を印刷するデータを選択して（選択しない場合は表示されているデータが対象になる）、

［配送伝票］ボタンをクリックすると、【配送データ選択画面】が表示されます。

［ヤマトＢ２システム］のボタンをクリックすると、ヤマトＢ２用の配送データが作成・蓄積され、配送伝票印刷済みになります。（伝票欄に「Ｙ」印が入ります）

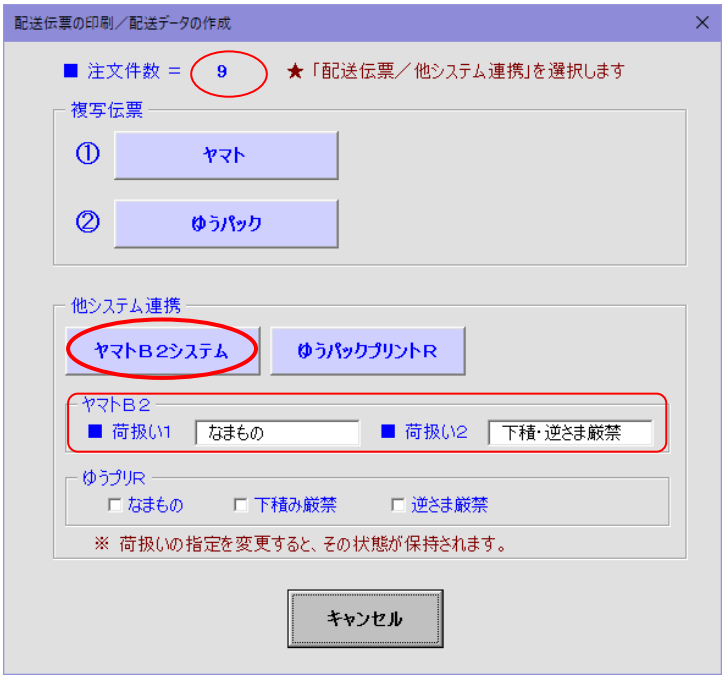
（３）注文一覧処理

メインメニューの[注文一覧]ボタンをクリックすると、下記のように今シーズンの注文データが表示されます。
配送データが作成済みの注文は「伝票」欄にマークが設定されています。
（ヤマトＢ２の場合は「Ｙ」になります）



《注意》メインメニューの[配送伝票]ボタンをクリックした場合は、今シーズンの配送データ未作成(配送伝票未印刷)の注文データだけが表示されます。

配送伝票を作成（配送データを作成）するデータを選択して、[配送データ] ボタンをクリックすると、下記のような画面が表示されます。（複写伝票も使用する場合は[配送伝票]ボタンになります）



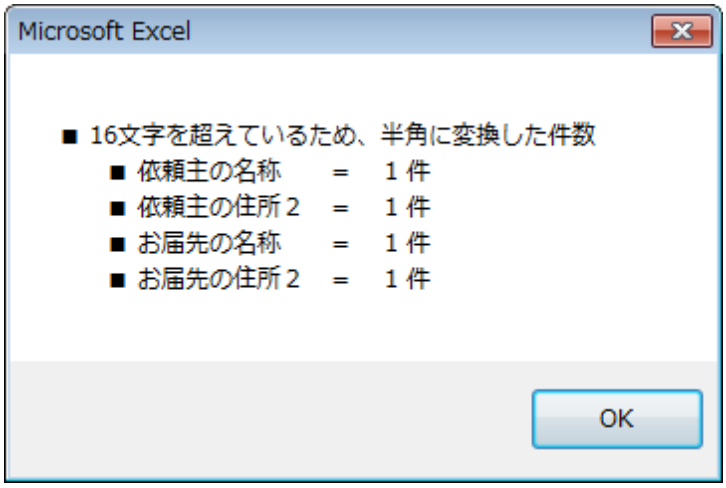
必要に応じて、「荷扱い1／荷扱い2」に入れる文言を入力します。(入力した文言は保持されます)
［ヤマトＢ２システム］ボタンをクリックすると、ヤマトB2用の配送データがシステム内に蓄積され、配送伝票印刷済みになります。(伝票欄に「Y」印が入ります)

■ ヤマトB2用データの変換

① 依頼主／お届先の名称・住所2

依頼主名、依頼主住所2（建物名）、お届先名、お届先住所2（建物名）の文字数が、半角換算で32文字を超えた場合、下記のようなメッセージが表示され、文字列が半角に変換されます。

（ヤマトB2側でできるだけエラーにならないようにするためです）



＜変換される例＞

・依頼主名／お届先名

株式会社　セントラルハウジング　総合企画部　⇒　株式会社 ｾﾝﾄﾗﾙﾊｳｼﾞﾝｸﾞ 総合企画部

（全角21文字、半角換算42文字）　（半角換算28文字）

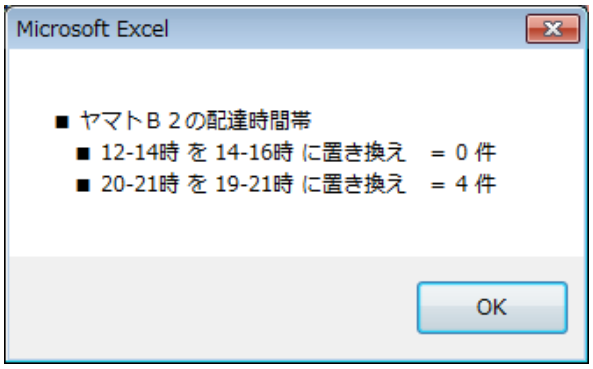
・依頼主住所2／お届先住所2

アサヒスブレット長野東口ビル10階　⇒　ｱｻﾋｽﾌﾞﾚｯﾄ長野東口ﾋﾞﾙ 10 階

（全角17文字、半角換算34文字）　（半角換算24文字）

② 配達時間帯

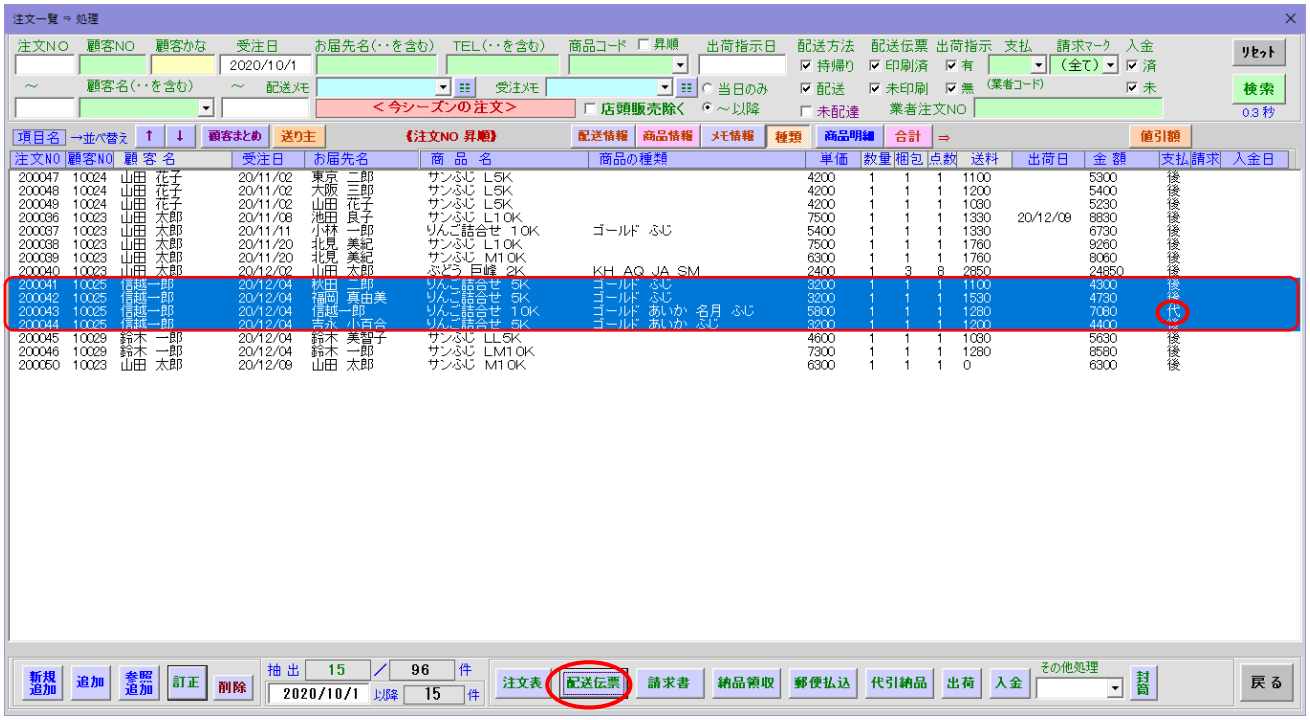
また、古い配達時間帯（現在使用されていない時間帯）の場合は、下記のようなメッセージが表示され、現在使用されている時間帯に置き換えられます。



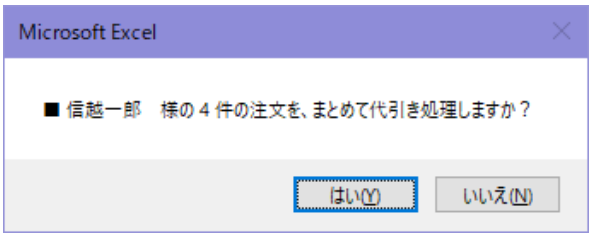
５．２　一括代引きの処理

「一括代引き」機能で、複数の注文を依頼主宛の荷物でまとめて代引きする場合、注文主宛（代引）とお届先宛の注文データを一緒に選択して、［配送伝票］ボタンをクリックします。

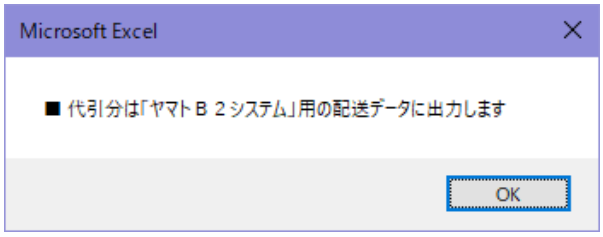
（「顧客－注文一覧処理」の場合も同様）



「山田花子」様から４件注文があり、内１件はご本人に送る場合、注文主宛の注文のみ「代引」にします。
この時の手数料は、注文主宛の金額で計算されるため「￥３３０」になります。
この４件を一括して注文主宛の配送伝票で代引きする場合は、４件まとめて［配送データ］ボタンをクリックして、［ヤマトＢ２システム］ボタンをクリックすると、下記のようなメッセージが表示されます。



［はい］をクリックすると、一括代引き用配送伝票を示す下記のようなメッセージが表示されます。



［はい］をクリックすると一括代引の処理がされ、
その結果、注文主宛の金額は合計「¥20,510」になり、代引き手数料は「４４０円」に訂正されます。

一括代引きの場合、代引き手数料込みの納品書を作成することができます。
外部伝票ファイルの「納品書（一括代引）.xlsx」「納品書（宛名・一括代引）.xlsx」を使用すると、
下記のように、手数料を入れた納品書が印刷できます。
外部伝票ファイルを編集することで、文言の変更、レイアウトの変更、ロゴの追加等が可能です。

〒 382-0015
長野県須坂市太子町１２３４－１

平成27年7月10日

信越　一郎　様

納　品　書

合計金額	:	37,510 円
手 数 料	:	540 円
総 合 計	:	38,050 円

〒 382-0001
須坂市△△１２３４－８
（有）信州フルーツ園
TEL 026-245-1234
FAX 026-245-5678

下記のとおり 納品いたします

＜ 明　細 ＞　　※ 商品価格・送料共　消費税込になっております

NO	商　品	数量	商品単価	商品金額	送 料	金 額	注文NC　お届先
1	ぶどう ミックス 4Kg	1	6,300	6,300	1,090	7,390	10047 秋田 二郎様
2	ぶどう 巨峰 4Kg	1	4,000	4,000	1,490	5,490	10048 福岡 真由美様
3	ぶどう 巨峰 2Kg	2	2,200	4,400			10050 信越 一郎様
	ぶどう ミックス 2Kg	2	2,500	5,000			
	ぶどう 巨峰 4Kg	2	4,000	8,000	1,440	18,840	
4	ぶどう ミックス 4Kg	1	4,600	4,600	1,190	5,790	10051 吉永 小百合様
合 計（消費税込）				32,300	5,210	37,510	

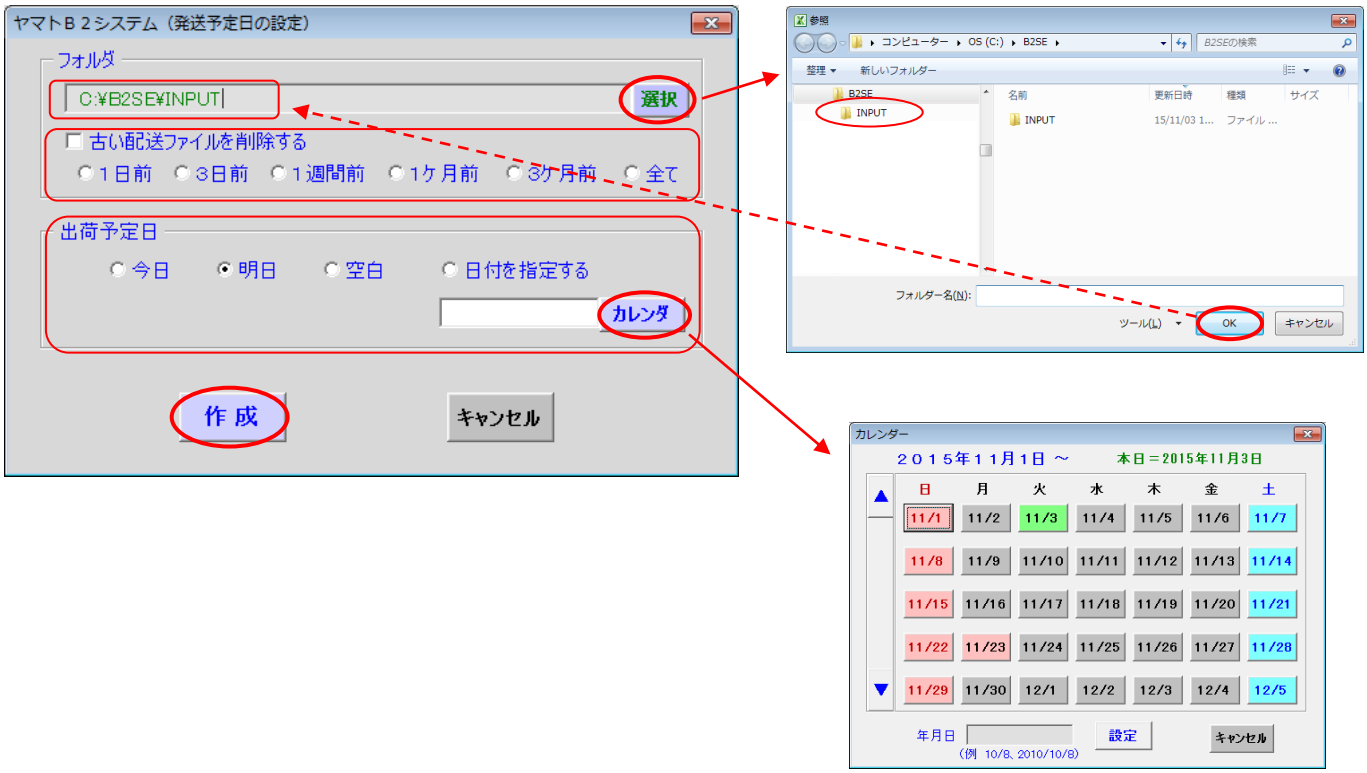
５．３　ＣＳＶファイルの作成

メインメニューに戻ると、他システム連携の欄に蓄積された配送データの件数が表示されます。

（１）［ＣＳＶファイル作成］ボタンをクリックすると下記のような画面が表示されます。

出荷管理のモード：出荷実績／出荷計画モードにより処理が異なります。

＜出荷実績モード＞



① フォルダ
オプション指定で設定されたフォルダが表示されます。
［選択］ボタンをクリックして、フォルダを変更することができます。
変更されたフォルダが次回に使用されます。

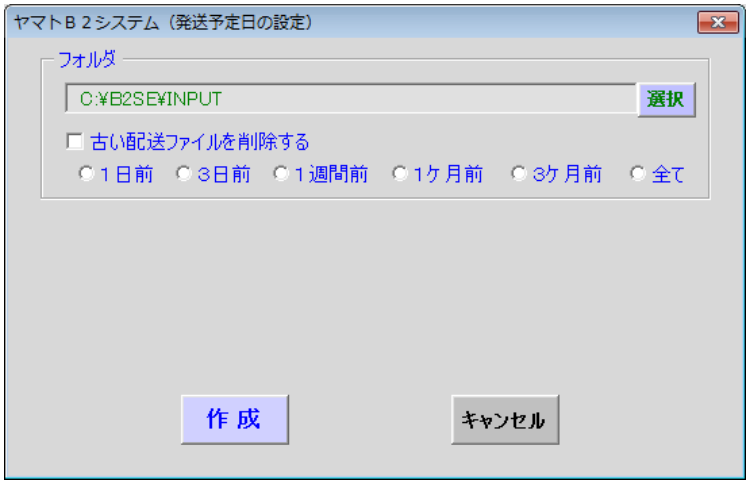
② 古いファイルの削除
「古いファイルを削除する」にチェックして、「１日前、３日前、１週間前、１ケ月前（３２日）、３ケ月前（９２日）、全て」のいずれかにチェックします。

指定されたフォルダ内の作成日（実際には更新日）が指定された日より前の「**ヤマトＢ２用･･･.csv**」のファイル（･･・は任意の文字列）が削除されます。
「全て」にチェックした場合は全ての「**ヤマトＢ２用･･･.csv**」（今日作成したファイルも含めて）が削除されます。

③ 出荷予定日の指定
「○今日、○明日、○空白（日付を入れない）、○日付を指定する」のいずれかにチェックします。日付指定の場合は、日付を入力するかカレンダで日付を指定します。
《注意》出荷実績モードで「出荷日にする」、出荷計画モードで「出荷指示日にする」に☑すると、
ＣＳＶファイル作成時の出荷予定日の指定欄は表示されません。

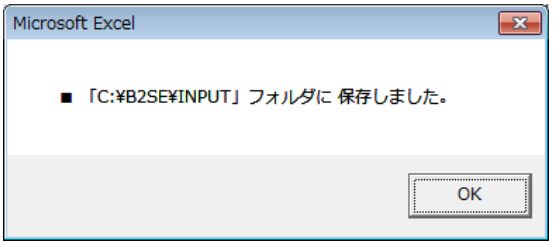
※「保存フォルダ、古いファイルの削除、出荷予定日の指定」は、指定された条件が保持され、次回の処理の際に継続されます。

＜出荷計画モード＞
出荷予定日を「出荷指示日」に設定すると、出荷予定日の指定欄は表示されません。
出荷予定日を出荷指示日にする場合は、出荷指示日を設定するようにしてください。
設定されていないと、ヤマトB2側で出荷予定日を手入力する必要があります。
フォルダの指定と古いファイルの削除は＜出荷実績モード＞と同様です。



［はい］をクリックするとファイルが作成され、［いいえ］をクリックすると処理が中止されます。

（２）［作成］ボタンをクリックするとＣＳＶファイルが作成され下記のようなメッセージが表示されます。



ファイル名はデフォルトで「ヤマトＢ２用 yymmdd-HHMM（n）.csv」（n は件数）になりますが、変更可能です。

（３）ＣＳＶファイルを出力すると、蓄積された配送データは削除され、件数はゼロになります。

５．４　注意事項

ヤマトＢ２クラウドに取り込む際に制限があります（エラーになって印刷できません）

なるべくエラーにならないように処理していますが、下記のように対応してください。

（１）郵便番号が住所と一致しない場合

最新の郵便番号をネットで調べて書き換える

らくらく産地直販の郵便番号辞書が古い場合は最新版に更新してください。

（２）電話番号がない場合

お届先の電話番号が空白のとき「123」を入れます

依頼主の電話番号が空白のとき「789」を入れます

（３）住所データが全角３２文字（半角６４文字）を超えた場合

らくらく産地直販の住所データを修正して再度ＣＳＶファイルを作成して取り込んでください。

ヤマトＢ２の方で訂正して印刷することも可能です。

（４）建物名が全角１６文字（半角３２文字）を超えた場合

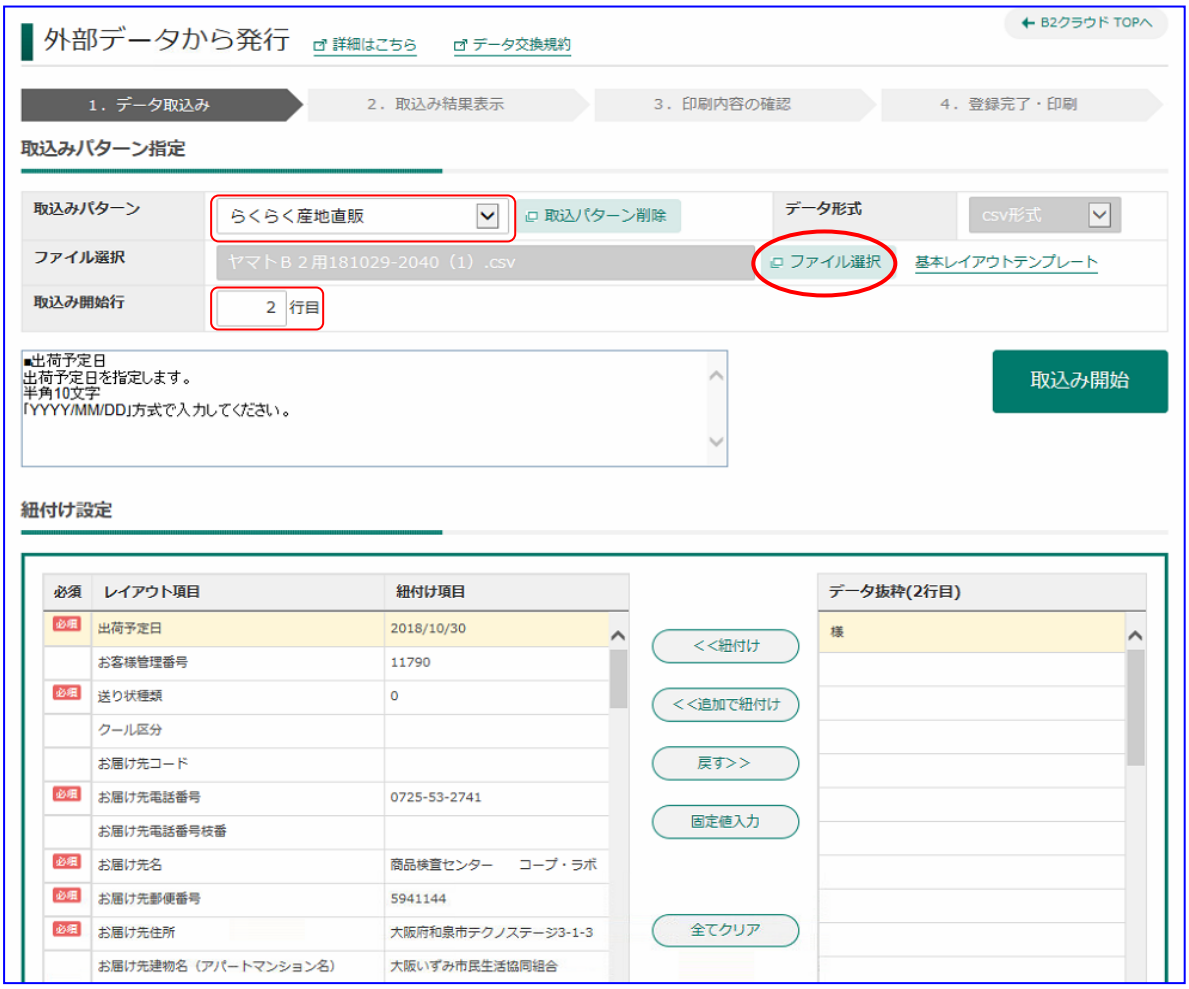
良くあるケースなので、らくらく産地直販の方で、文字数が１６文字を超えた場合は、強制的に半角文字に変換します。（半角文字にすると文字数の制限が緩くなるので）

それでもエラーになる場合は、一部を住所の方に移すとか略すなどしてください。

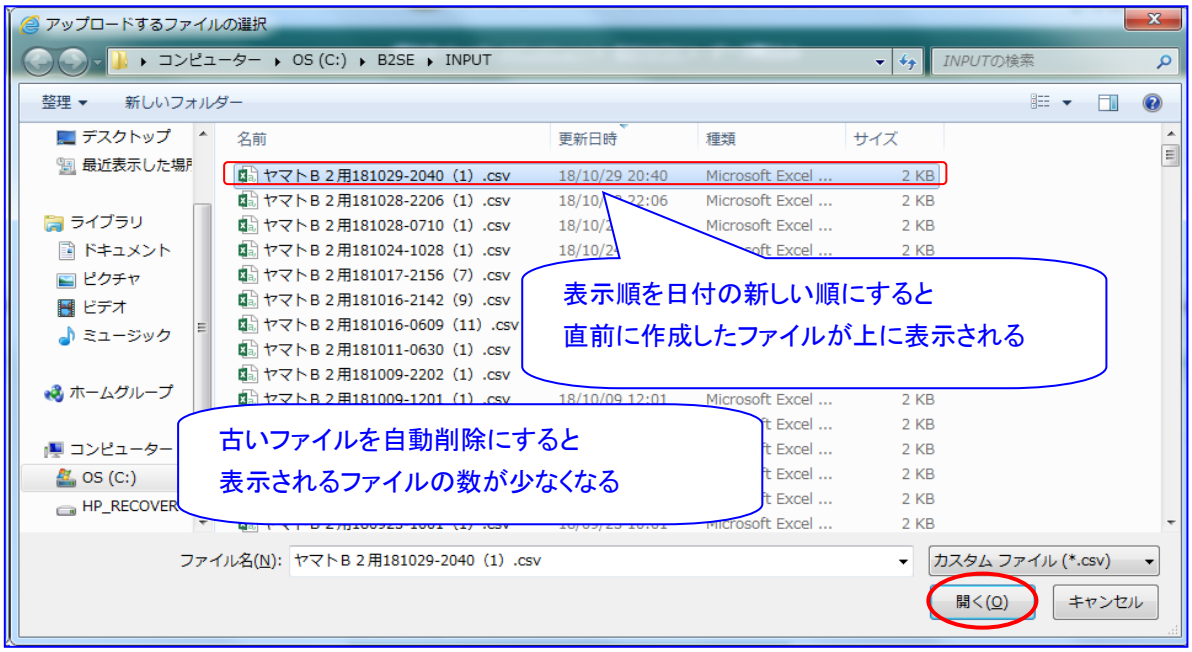
６． ヤマトＢ２クラウド：配送伝票の印刷

（1）「ヤマトＢ２クラウド」を起動します。

（2）［データ取込み］ボタンをクリックします。
読み込みパターンを「らくらく産地直販」、データ形式を「CSV 形式に」指定します。



（3）［参照］をクリックすると、下記のようなダイアログボックスが表示される。



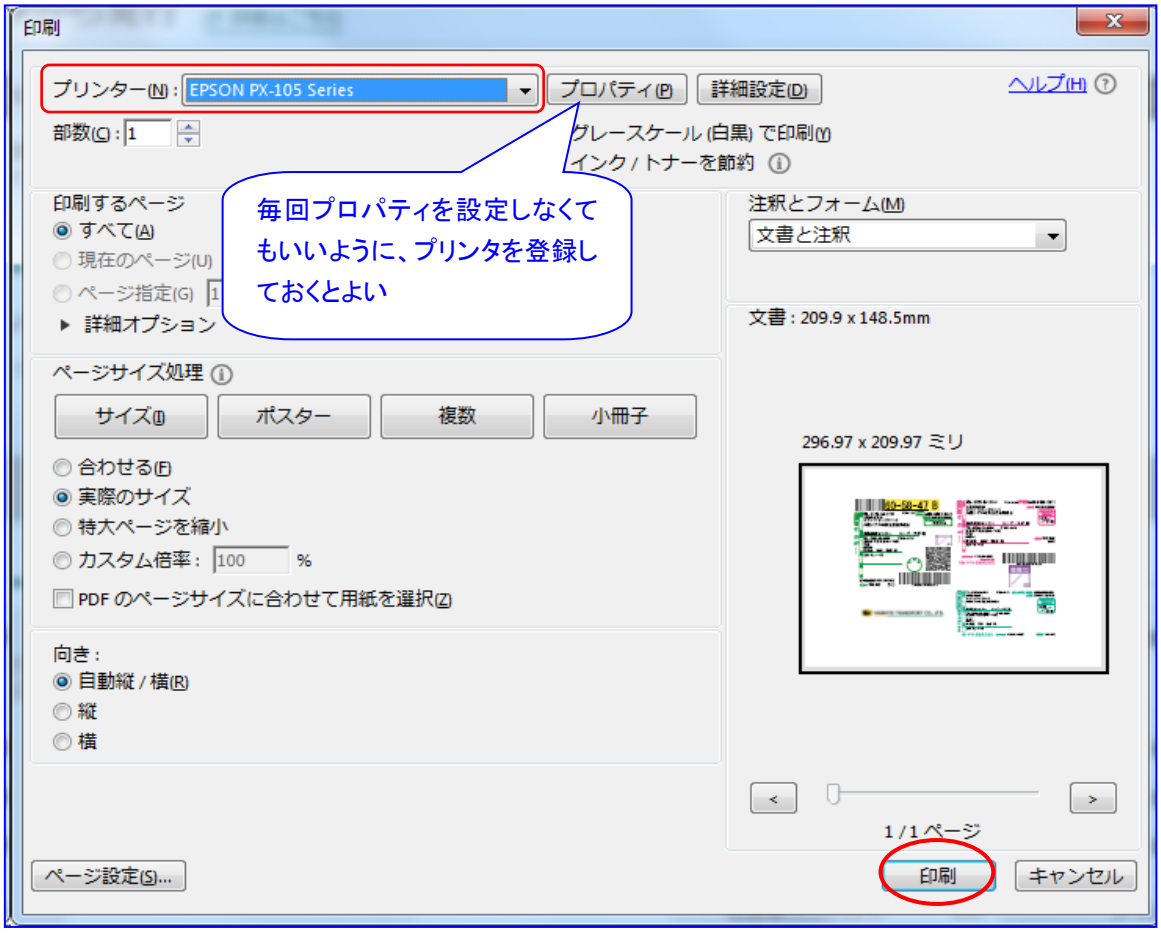
（4）らくらく産地直販で作成したファイルを指定して、［開く］をクリックすると、下記のような画面が表示されます。

（5）［取込み開始］をクリックすると、下記のような画面が表示されます。

※ データに不整合がある場合は、エラーになります。
らくらく産地直販の方で訂正して、再度データを取り込むか、ヤマトＢ２の方で訂正します。
毎回「荷扱い」を設定するような場合は、らくらく産地直販の方で設定ができます。

（6）印刷するデータに ☑ を入れる。［全選択］をクリックするとすべてのデータが選択されます。
［送り状発行］をクリックすると、下記のようなメッセージが表示されます。

（7）印刷する用紙を選択して［発行開始］をクリックすると下記のような画面が表示されます。



（8） プリンタを選択して［印刷］をクリックすると配送伝票が印刷されます。

７． 配達状態の確認

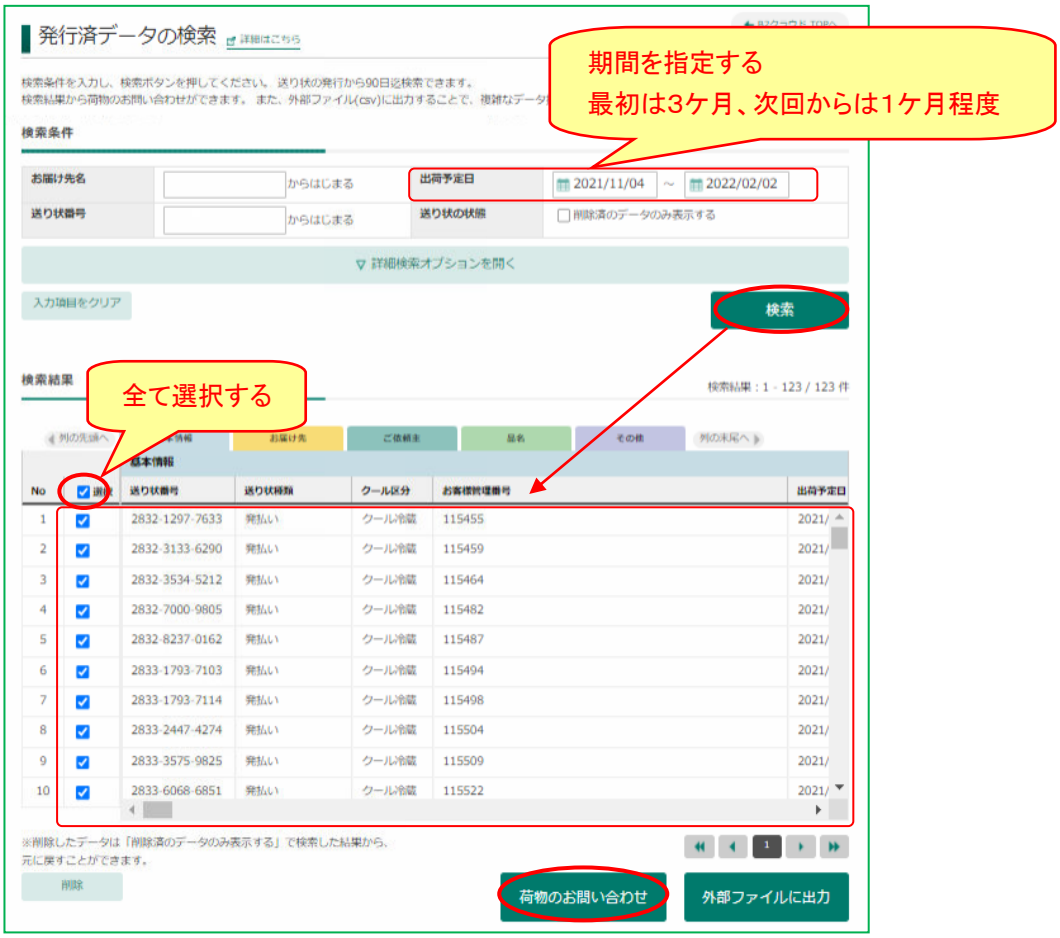
EX／Premium 版でサポート

ヤマトＢ２クラウドから「伝票番号と配達状況・配達日時」をらくらく産地直販に取り込むことができます。

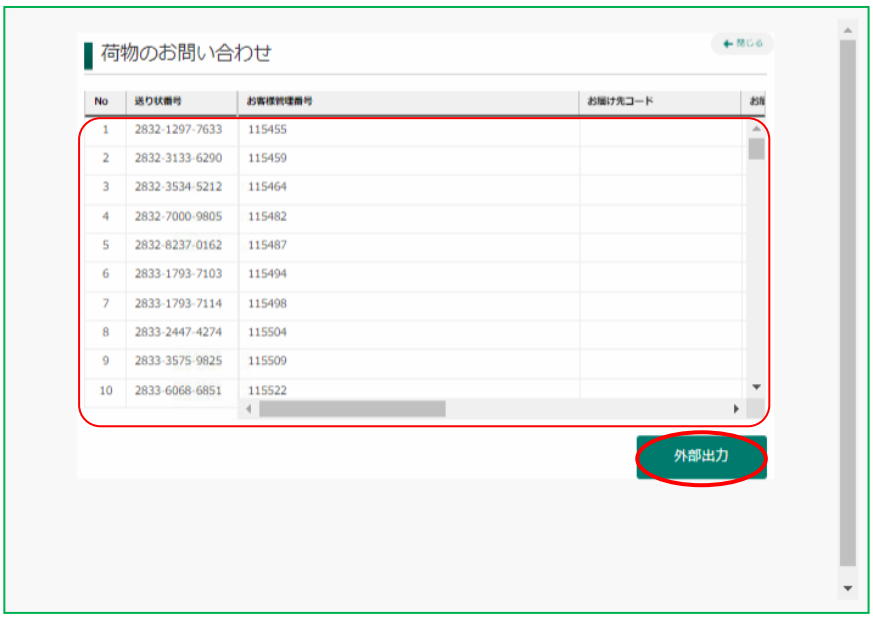
７．１　ヤマトＢ２クラウドの出荷データの取得

Ｂ２クラウドのメニューを表示します。

［発行済データの検索］をクリックすると下記のような画面が表示されます。



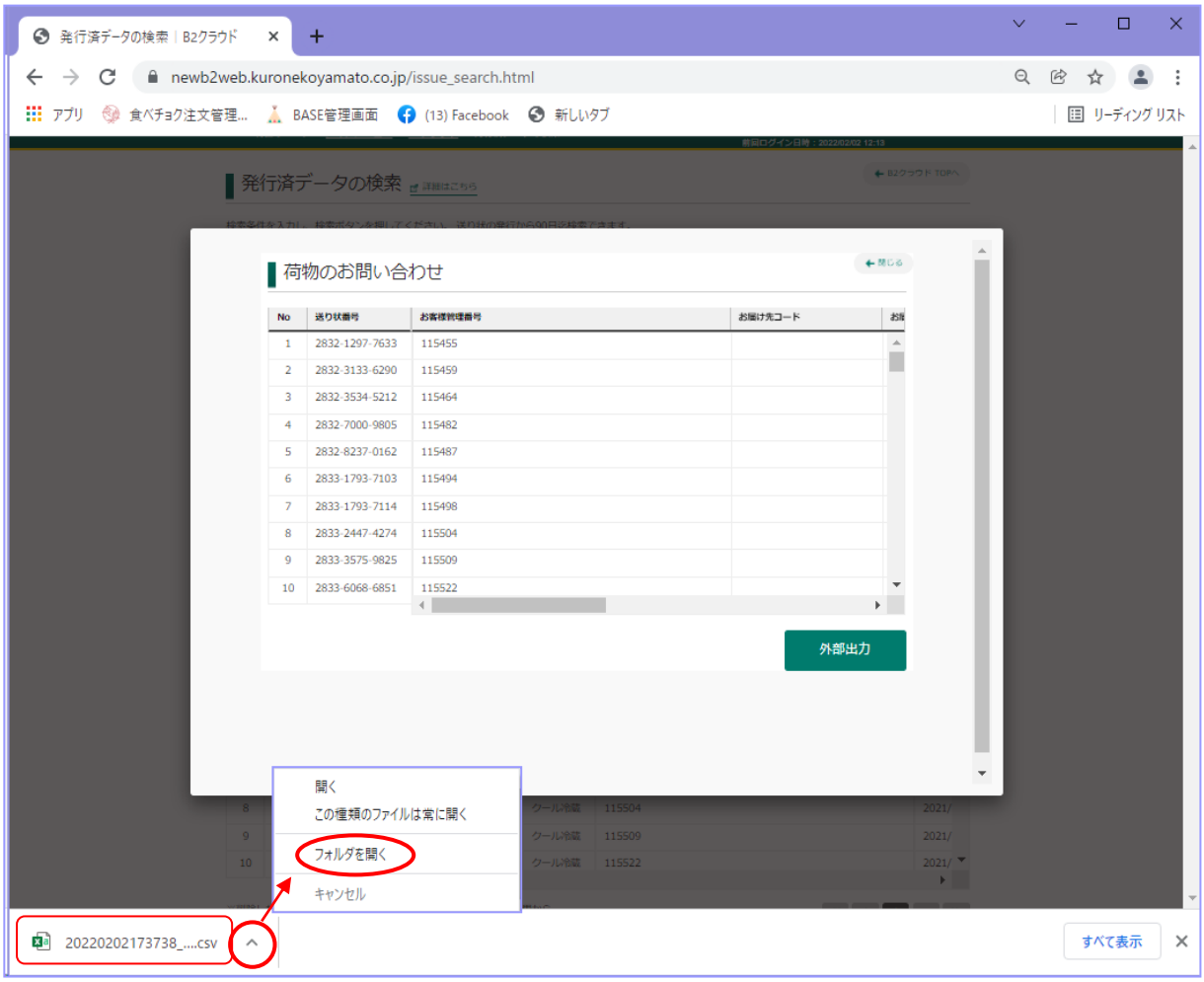
期間を指定（最初は全期間：３ケ月、次回からは１週間から１ケ月程度）して、［検索］ボタンをクリックすると該当する配送データが表示されます。
［選択欄］に☑してすべてのデータを選択して、［荷物のお問い合わせ］をクリックすると、下記のような画面が表示されます。



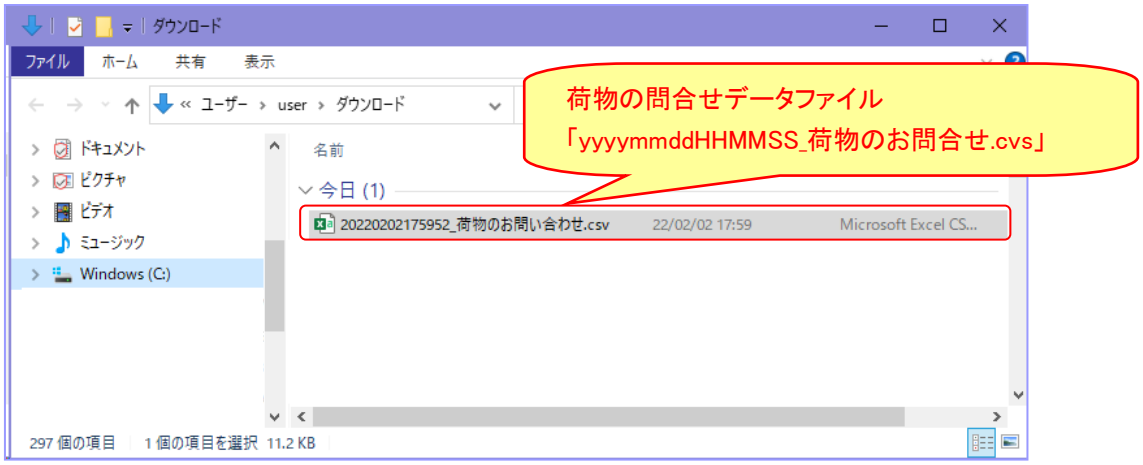
［外部出力］をクリックすると下記のような画面が表示されます。

「１行目に見出しを出力する」にチェックして、［ファイル出力］をクリックすると、下記のように画面が表示されます。

［ダウンロード］をクリックするとファイルがダウンロードされ、下記のような画面が表示されます。



「Google Chrome」の場合、画面の左下にダウンロードされたファイル名が表示される。
［Λ」をクリックして［フォルダを開く］をクリックすると下記のようなダイアログボックスが表示されます。（通常、ダウンロードフォルダに保存されます）



ファイルを選択して、マウスの右クリックして「切り取り」⇒「貼り付け」で、決められたフォルダ（例えば、Ｃドライブの「ヤマト配送結果」フォルダ）に保存します。

このファイルを７．２項で取り込みます。

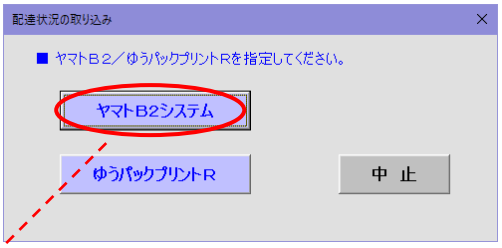
７．２　らくらく産地直販：配達状況の取り込み

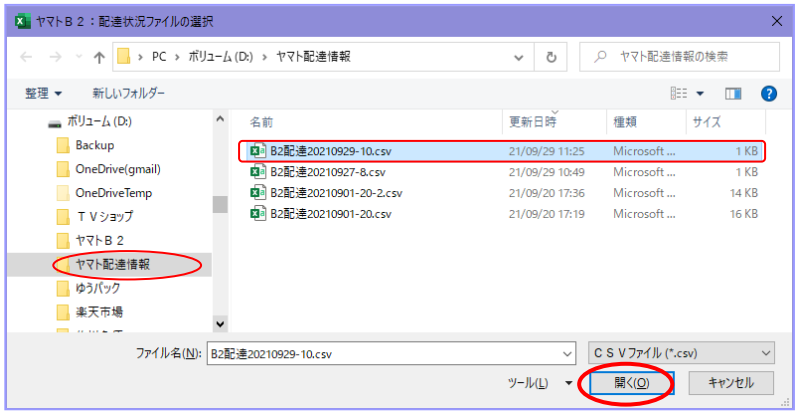
EX／Premium 版でサポート

メインメニューの[配達取込]ボタンをクリックすると下記のようなダイアログボックスが表示されます。

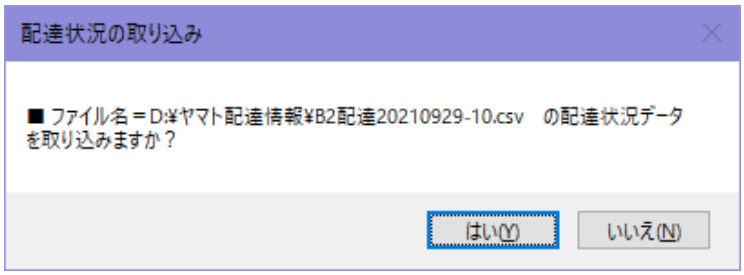
《注意》Lite 版では[配達取込]ボタンは表示されません(本機能はサポートしていません)

ヤマトＢ２とゆうプリＲを使用している場合は、右のような選択画面が表示されます。



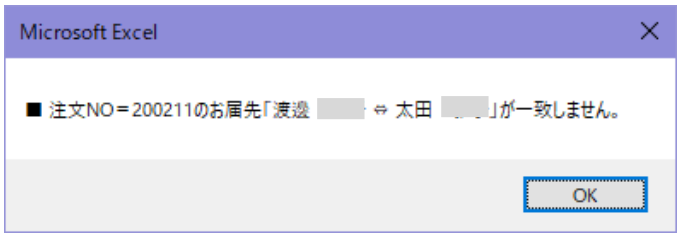


７．1項で保存したファイルを選択して[開く]をクリックすると下記のようなメッセージが表示されます。

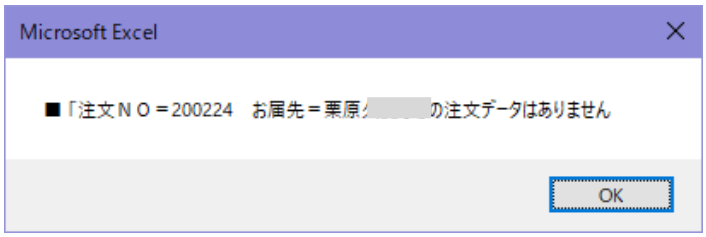


［はい］をクリックするとデータが取り込まれます。

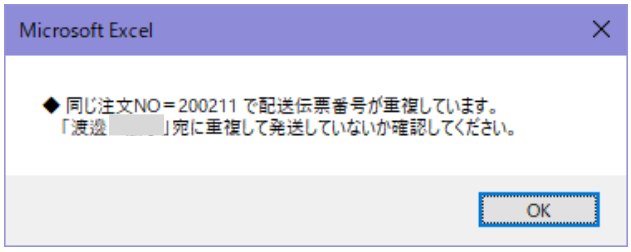
① らくらく産地直販の注文とお届先が一致しない場合、下記のようなメッセージが表示されます。



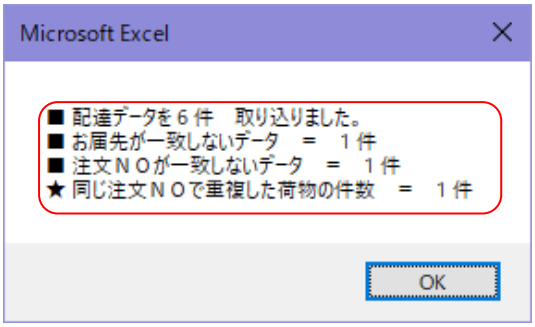
② らくらく産地直販に注文がない場合、下記のようなメッセージが表示されます。

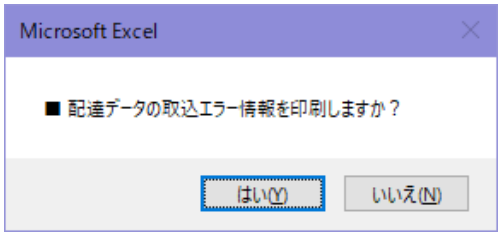


③ 同じ注文ＮＯで複数の配送伝票がある場合、下記のようなメッセージが表示されます。

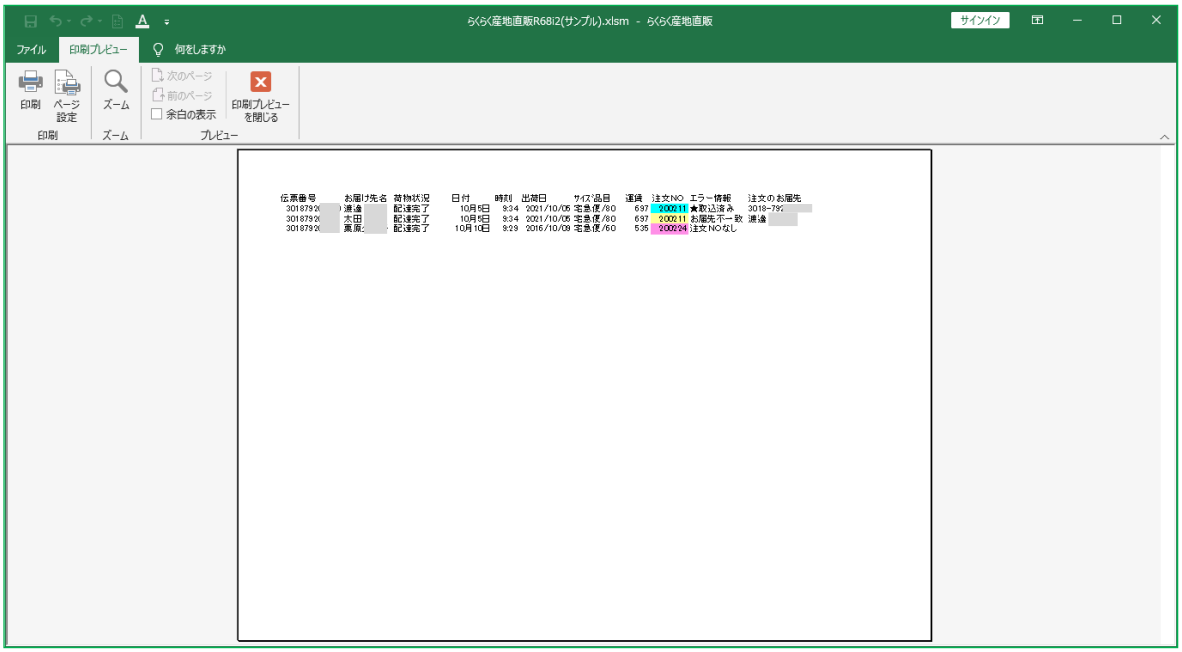


取り込みが完了すると左下のようなメッセージが表示され、①～③のエラーがある場合、右下のようなメッセージが表示されます。



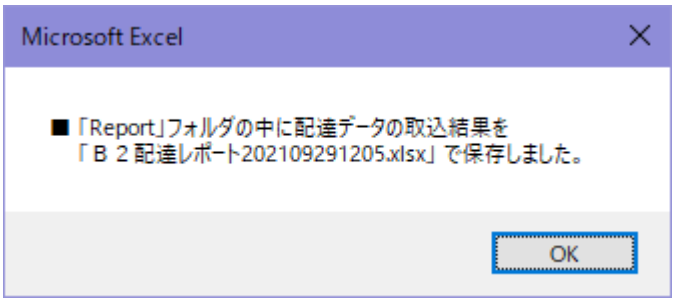


［はい］をクリックするとレポートが作成され、下記のような画面が表示されます。



［ページ設定］で用紙サイズ・用紙方向・余白等が調整できます。
［印刷］をクリックすると印刷されます。
［印刷プレビューを閉じる］をクリックすると終了します。

印刷後に、レポート結果（EXCEL ファイル）が「らくらく産地直販」のフォルダ内の「Report」フォルダに保存され、下記のようなメッセージが表示されます。



＜レポートの説明＞

① お届先不一致　・・・　注文ＮＯが黄色に塗りつぶされます
ヤマトＢ２側で顧客名を変更したことが考えられます

② 注文ＮＯなし　・・・　注文ＮＯがピンクに塗りサつぶされます
らくらく産地直販に入力しないで、ヤマトＢ２に入力したことが考えられます

③ 伝票番号の重複　・・・　注文ＮＯが水色に振りつぶされます
複数個口の場合が該当します。荷物が１個の場合、重複して発送した可能性があります。

伝票番号	お届け先名	荷物状況	日付	時刻	出荷日	ｻｲｽﾞ品目	運賃	注文NO	エラー情報	注文のお届先
301879202435	立山	配達完了	10月5日	9:25	2021/10/03	宅急便/80	1,075	200210		
301879202450	渡邊	配達完了	10月5日	9:34	2021/10/05	宅急便/80	697	200211	★伝票重複	3018-7920-2446
301879202461	太田	配達完了	10月5日	9:34	2021/10/05	宅急便/80	697	200211	お届先不一致	渡邊
301879202531	栗原	配達完了	10月10日	9:29	2016/10/09	宅急便/60	535	200224	注文NOなし	

＜ヤマトＢ２の出荷データ＞

伝票番号	お届け先コード	お届け先名	荷物状況	日付	時刻	出荷日	ｻｲｽﾞ品目	運賃	お客様管理番号
30187920		西野	荷物受付	10/14	17:28	2016/10/14	宅急便/60	967	13444
30187920		高橋	作業店通過	10/15	05:28	2016/10/14	宅急便/60	643	13282
30187920		中村	配達中	10/15	07:01	2016/10/13	宅急便/80	1,075	13639
30187920		天艸	配達日･時間帯指定(保管中)	10/13	06:47	2016/10/12	宅急便/60	540	15511
30217321		小川	持戻(ご不在)	10/15	09:02	2016/10/13	宅急便/100	1,183	13862
30242644		立原	配達完了	10/14	12:40	2016/10/13	宅急便/60	535	13871
30256674		橋本	配達完了(宅配BOX)	10/12	12:14	2016/10/11	宅急便/60	535	13258
30271298		吉田							13871
		小松							13872

■伝票番号　　空白　　伝票未印刷
　　数値あり　　伝票印刷出力済み（プリンタで印刷されたかどうかは不明）

			＜らくらく産直の表示＞
■荷物状況	空白	未出荷	空白
	荷物受付	運送会社が受付済み	受付
	作業店通過	途中のセンターを通過	通過
	配達中	配達中	途中
	持戻（ご不在）	不在で持帰っている	持戻
	保管中	保管している	保管
	配達完了		完了
	配達完了（宅配ＢＯＸ）		完了

《注意》らくらく産地直販に「伝票番号・荷物状況・配達日時・出荷日」が取り込まれます。

EX／Premium 版でサポート

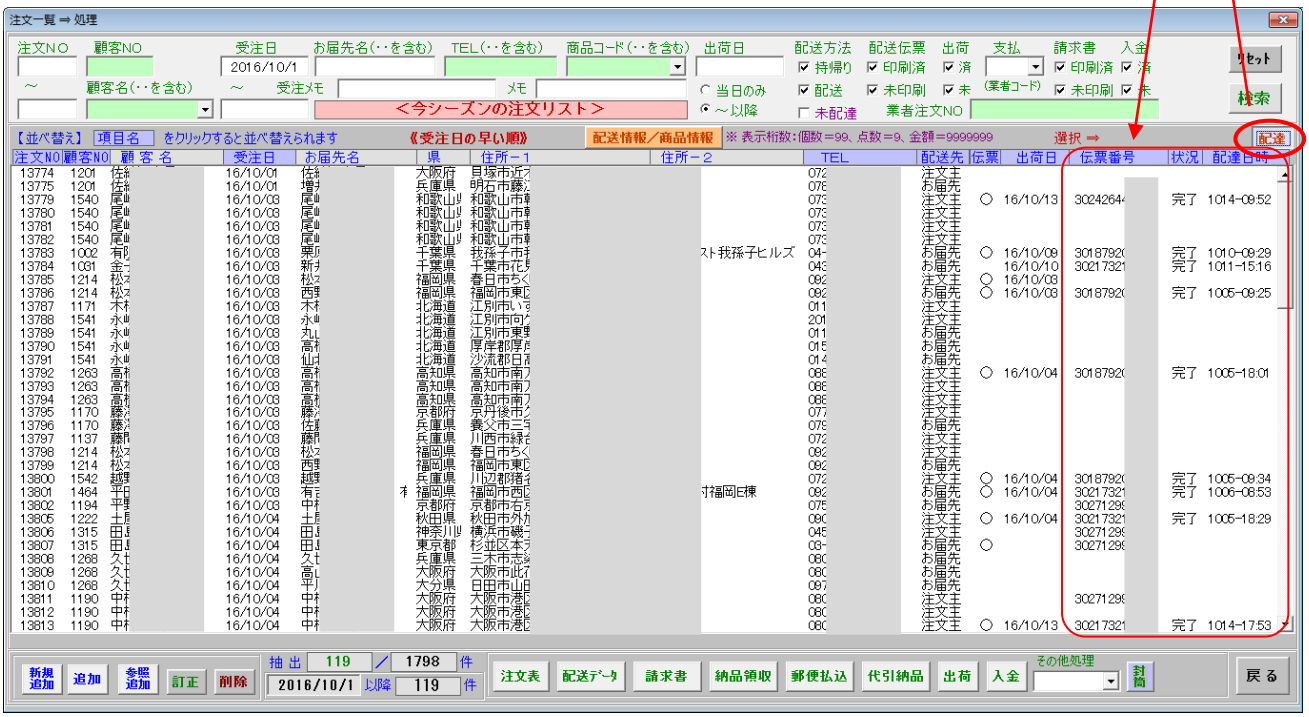
７．３　配達状況の確認・検索

［注文一覧］ボタンをクリックして、注文データの一覧を表示します。

《注意》Lite 版では［配達］ボタンは表示されません（本機能はサポートしていません）

［配達］ボタンをクリックすると「伝票番号・配達状況・配達日時」が表示されます。

もう一度［配達］ボタンをクリックすると「配達指定・支払・業者注文ＮＯ」に戻ります。



「配送伝票番号」が空白の場合は、配送伝票が印刷されなかったことが考えられます。

＜並べ替え＞

「伝票番号、状況、配達日時」のタイトルをクリックするとそれぞれの昇順／降順に並び替えられます。

＜検索＞

■ 未出荷の注文データ

ヤマトＢ２クラウドの出荷日が取り込まれます。

「出荷の□未」のみチェックすると、出荷日が空白の注文データが抽出されます。

■ 配達未完の注文データ

「出荷の□済」と「□未配達」にチェックして［検索］すると、出荷したが配達が完了していない注文が抽出されます。

未配達の原因が「伝票番号の有無、配達状況」から判断できます。

８． 配送データの対応表

項目名	サンプル－１	サンプル－２
出荷予定日 ※１	2020/9/25	2020/9/25
お客様管理コード	200016	200028
送り状種類 ※２	0	0
クール ※３		
お届け先コード		
届け先電話番号	080-1234-5678	03-1111-2222
届け先電話番号枝番		
お届け先名 △法人：部署・氏名	篠原 涼子	北見 美紀
郵便番号	1540024	900007
届け先住所	東京都世田谷区三軒茶屋1-2-3	北海道北見市美里
会社・部門1 △法人： 会社名		
会社・部門2		
お届け先名(カナ)		
敬称	様	様
ご依頼主コード		
依頼主電話番号	026-222-9876	026-222-1111
依頼主電話番号枝番		
ご依頼主名 △法人：会社名・氏名	福山 雅和	山田 太郎
郵便番号	3812232	3812231
依頼主住所	長野県長野市川中島町若葉町1234	長野県長野市川中島町四ツ屋737
ご依頼主名(カナ)		
請求先顧客コード	1.23457E+11	1.23457E+11
請求先分類コード ※６	123	123
運賃管理番号	12	12
品名コード1	B-KH2	F-L10
品名1	ぶどう 巨峰 2K *1	サンふじ L10K *3
品名コード2	B-MX2	
品名2 ※11	ぶどう ミッ	
荷扱い1 ※７	なまもの	
荷扱い2 ※８		
記事 ※５		
お届け予定(指定)日	2020/7/1	
配達時間帯	1618	
コレクト代金引換額(税込) ※４		
内消費税額等		
@ペイメントデータ登録		
@ペイメント加盟店番号		
@ペイメント受付番号1		
@ペイメント受付番号2		
@ペイメント受付番号3		
宅急便メール通知		
E-Mail		
入力機種		
メールメッセージ		
止置き		
営業所コード		
伝票番号		
クロネコ収納代行利用区分		
収納代行請求金額(税込)		
収納代行内消費税額等		
収納代行請求先郵便番号		
収納代行請求先住所		
収納代行請求先会社・部門名1		
収納代行請求先会社・部門名2		
収納代行請求先名(漢字)		
収納代行請求先名(カナ)		
収納代行問合せ先名(漢字)		
収納代行問合せ先郵便番号		
収納代行問合せ先住所		
収納代行問合せ先電話番号		
収納代行管理番号		
収納代行品名		
収納代行備考		
お届け完了eメール利用区分		
お届け完了eメールe-mailアドレス		
お届け完了eメールメッセージ		
依頼主(建物名) ※９	川中島ハイツ 205号室	
お届け先(建物名)		マンション△△△ 555
梱包数 ※10	1	3
個口枠印刷	2	3

※1 出荷予定日は、出荷管理モードの場合は都度日付を指定、
出荷指定モードの場合は「出荷指示日」になります
※2 送り状種類は、通常「0」、代引き「2」になります
※3 クールは、通常「0」、冷蔵「2」、冷凍「1」になります
※4 代引きの場合、代金引換金額と消費税がセットされます
※5 記事欄は「注文メモ、自社情報（PR等）」のいずれか
（オプションで設定）になります（操作編の4．1(11)項 参照）
※6 請求先・運賃管理番号は、自社情報で設定されたデータ
になります（4．4項 参照）
※7 複数個口の印刷を有効にした場合は、梱包数分印刷され、
荷扱い1に「m／n個口」とセットされます。
※8 のし・表書きが、荷扱い2にセットされます。
※9 「依頼主の建物名・お届先の建物名」を追加しました(Ver4.6)
※10 Ver6．8で「梱包数／口数印刷」を追加
梱包数>1 のとき口数印刷=3（複数口枠と口数を印刷する）
※11 Ver6.8h で商品名2の後ろに注文メモ付加可能
△ 法人（顧客名2／お届先名2あり）の場合
お届先欄 会社名（顧客名） ⇒ 会社・部門2に入る
部門・氏名（顧客名2） ⇒ お届先名に入る
依頼主欄 会社名&部門・氏名が ⇒ 依頼主名に入る

NetShop 連携の場合
・商品名2欄に「ショップ名とショップ注文番号」を
・記事欄に「商品の種類・おまけ付」を入れる

９． 注意事項

ヤマトＢ２連携の場合、らくらく産地直販は配送データの作成をもって「配送伝票印刷済み」としているため、本当に配送伝票が印刷されたかどうかまでは管理できません。
（複写伝票の場合は同時に配送伝票が印刷されるため、印刷済みの確認ができます）

発送漏れがないように、
（１）印刷された配送伝票とらくらく産地直販の注文データを突き合わせる
（２）注文票を元に、らくらく産地直販に注文データを入力し、ヤマトＢ２クラウドで印刷して、
　　注文票と配送伝票を突き合わせる
（３）ヤマトＢ２クラウドから、配達状況データを取得して発送されていることを確認する（→７．項）
のいずれかを実施することをお勧めします。
（１）（２）は人の目で確認するため漏れやミスが起こる可能性がありますが、（３）はプログラムで突合するため確実にチェックできるので是非お勧めします。

《お願い》配送漏れや誤配送がないように、配送伝票のチェックをお願いします。

＜履歴＞

Rev.	日付	内容
C2	2017/06/21	配達状況の取込追加
D	2018/05/24	複写伝票４種＋他システム連携３種の切換サポート
E	2019/07/31	らくらく産地直販Ｒ６に対応
E1	2019/10/27	Ｂ２クラウドの画面修正
E2	2020/03/03	CSV データに「梱包数」追加
E3	2021/09/15	送り状の商品名２欄の後ろに注文メモを入れる機能を追加
	2021/09/17	CSV データに「個口枠印刷」追加
E4	2021/09/29	配達情報の取込：配送伝票の重複チェック追加
E5	2022/02/21	ヤマトＢ２出荷データの取得：最新の画面に変更

＜お願い＞
本プログラム及びマニュアルの著作権は、開発者に帰属します。
無断で、プログラムの複製・流用、マニュアルの複写・転用することは法律で禁止されています。

Copyright (C) 2022　Juichi.Maezumi　All Rights Reserved.

＜お問合せ先＞

ソフト工房　前角

〒381-2231　長野市川中島町四ツ屋７３７
ＴＥＬ　026-285-6063　携帯電話　080-7-8745-0177
メール　j_anatole@ybb.ne.jp